施設概要		施設	名称	ī		長浜市多文化	,共生•国際文化	化交流ハウス	長浜市多文化共生・国際文化交流ハウス					
設置自的		施設	所管	課		市民協働部市	民活躍課							
指定管理者名 特定非営利活動法人 長浜市民国際交流協会 指定期間 甲成30年4月1日から令和5年3月31日まで ①長浜市多文化共生・国際文化交流のウス条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する 一国際交流に関すること。 二 国子グ化共生・国際文化交流のウス条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する 一国の変流に関すること。 二 当年1-ディベースの提供に関すること。 2 管理施設の使用時可に関するまた 金 管理施設の使用が可に関するまた 金 管理施設の使用が可に関するまた 金 管理施設の使用が可に関する業務 ② 管理施設の使用が可に関する業務 ② 管理施設の使用が可に関する業務 ② 管理施設の使用が可に関する業務 ② 管理施設の使用が可に関する業務 ② 管理施設の使用が可に関する業務 ② 管理施設の使用にある利用料金の物取と認める業務 (参加者数) 外国語数室(英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語) 165人 YOU分上 IN NAGAHAMA 64人、Englishカフェ 211人、異文化理解講座 12人 ハーバリウムワークショップ 26人、お花見ポットラックバーティー 17人 長浜まちウオッチング 20人 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減理由報 利用者アンケートの結果 事施設利用者を対象に実施(日本人20人、外国人8人) 利用者の増加 利用者アンケートの結果 事施 施設利用者を対象に実施(日本人20人、外国人8人) 数項目 一部に設定すが高に関する。 第足度 評価 本規 「海足度 が高に関する。 第2項目 「海足度 が高に関する。 第2項目 「海足度 が高に関する。 第2項目 「海足度 が高に関する。 第2項目 「海足度 が高に関する。 第2項目 第3回目 第3回面 第4になし 年度評価 多文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはしめて精秘的に自主事業を開催され、利用実統も伸びている。外国人 を計 4位の を計 4位の 多文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはしめて精秘的に自主事業を開催され、利用実統も伸びている。外国人 を計 4位の 多文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはしめて精秘的に自主事業を開催され、利用実統も伸びている。外国人 を計 4位の 多文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはしめて精秘的に自主事業を開催され、利用実統も伸びている。外国人 ・特別する中でも、多数なイベントをはしている。外国人 ・特別する中でも、多数なイベントをはしめている。外国人 ・特別する中でも、多数なイベントをはしている。外国人 ・特別する中でも、外間が関連に関する業務 第2の目標とは、 第2回目のの達成の取組 を対 のでいる。 第2回目のの達成の取組 を対 のでによる。 第2回目のの達成の取組 を対 のでによる。 第2回目のの達成の取組 を対 のでいる。 第2回目のの達成の取組 を対 のでいる。 第2回答のは、 第2回	設の概要	施設	拨概要	<u>.</u>		〇設置目的 外国人市民への総合的支援とともに、多文化共生社会の構築に向けた取り組みの拠点施設として、日本人市民と外国人市民の福祉の増進に向けた施策の展開を図る。 〇規模・構造 木造三階建と木造平屋建のはなれ 延床面積:575.74㎡ 施設は貸館と宿泊機能を有する。								
指定期間		指定	管理	者名					<u>У П Н Ј Т Т</u>	王、应	<i>1</i> 7.1.2.			
①長浜市多文化共生・国際文化で流ハウス条例第3条合号に掲げる事業の実施に関する 一国際交流に関すること。		• • • • •												
161 182 183 183 184 18		理実施状	管理]運営	業務	①長浜市多交流 一 多文で3 二 3 名には 四 五 ででででいる。 ででででででいる。 ででででででいる。 ででででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででは、これでいる。 でででは、これでいる。 でででは、これでいる。 でででは、これでいる。 では、これでいる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	と共生・国際文化 たに関すること。 を流及び共生の ティスペースの 関すること。 いウスの設置の 維持管理に関す 使用に係る利用	と交流ハウス条例第3条各号にまちづくりに関すること。 提供に関すること。 目的を達成するために必要な業 る業務 る業務 料金の徴収に関する業務			他に関する業務			
成果	事業	況	自主事業の実施状況			外国語教室(YOU弁 IN NA ハーバリウム!	GAHAMA 64丿 ワークショップ	、 Englishカフェ 211人、	異文化理		座 12人			
果 (平成 3 0 年度) 利用状況 利用者数 14,173人 (うち宿泊者数 396人) (うち宿泊者数 321人) 利用者の増加 評価区分						平成30年	F度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
利用者アンケートの結果 評価区分 景を頂目 満足度 評価 八	果(平		利用状況											
### (表別)	3	利田田	利用	者ア	ンケートの	D結果								
結果 対応: 良い15、普通10 清潔会: 良い21、普通7	0	状				施設利用者を	対象に実施(E	日本人20人、外国人8人)						
使用料金:安い7、普通13、高い4 普通 満足度は低い 満足度は低い 大事項 「横談における収支 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減理由等 収入(千円) 17,920 17,323 (指定管理料) 10,786 10,440 (利用料金収入) 3,213 2,271 支出(千円) 19,356 17,558 その他特記事項 特になし 評価項目 主な評価の視点 配点 評価項目 10設置目的の達成の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 20 20 20 20 20 20 20		沈			71121	対応・良い15.								
施設における収支 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減理由等 収入(千円) 17,920 17,323 (指定管理料) 10,786 10,440 (利用料金収入) 3,213 2,271 支出(千円) 19,356 17,558 その他特記事項 特になし 評価項目 主な評価の視点 配点 評価項目 1)設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 (2)効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 (3)適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市)				結果									
収支状況 (指定管理料) 10,786 10,440 (利用料金収入) 3,213 2,271 支出(千円) 19,356 17,558 7の他特記事項 特になし 評価項目 主な評価の視点 配点 評価項目 1設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 3適正な管理運営の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 3適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市					ふまえ、反映し									
支状況			施設	にお	ける収支	平成30年	丰度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
状 況 (利用料金収入) 3,213 2,271 支出(千円) 19,356 17,558 その他特記事項 特になし 評価項目 主な評価の視点 配点 評価項目 1設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 5文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市			収入					17,323						
支出(千円)		状						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
その他特記事項 特になし 主な評価の視点 配点 評価項目 125評価の視点 125 125 125 125 125 125 125 125 125 125		況						,	_					
評価項目 主な評価の視点 配点 評価項目 ①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市			支出	l(千円	1)		19,356	17,558						
①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市		その	他特	記事	項	特になし								
②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 3適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 100 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市			評	価項	目		主な評価	西の視点	配点		評価点			
(3)適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 100 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市		①設	置目的	内の達	成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	27			
合計 100 年度評価 タ文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市											18			
評価 年度評価 多文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市				管理運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保	:		29			
本度評価 全度評価 多文化共生のまちづくりの拠点施設として、多彩なイベントをはじめて積極的に自主事業を開催され、利用実績も伸びている。外国人人も増加する中、今後も多文化共生・国際交流という視点をもとに、市	評	台計	_			<u></u>				100	74			
	価	年度	評価	i及び	コメント	年度評価 B	て積極的に自 も増加する中	主事業を開催され、利用実施のできます。	責も伸びて 流という視	いる。 !点を [:]	外国人人口			

	施設	名称		大見いこいの広場							
		<u> </u>		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			興課				
施設の概要等		:概要		〇設置年月 平成8年3月 〇設置目的 ヴィラ、コテージ、オートキャンプ場等を備えた野外活動施設であり、 豊かな自然を活かし、都市住民との交流を図るとともに、大見地域の 活性化を図ることを目的に設立 〇主要施設 ヴィラ(10棟)、コテージ(1棟)、オートキャンプ場(27区画)							
	指定	管理者名	<u> </u>	株式会社ふるさと夢公社きの							
		<u> </u>		平成30年4月1日~令和3年3							
	管理実施	管理運営	:業務	②施設の利用料の徴収、施	-トキャンプ場棟施設の使用記設の維持管理、安全確保に関 ・検・備品管理・小規模修繕に	目する業務	i	務			
	状況	自主事業の	の実施状況	流しそうめん、ワークショップ							
事				平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	曾減理由等)				
業成果(利	利用状汤	ł	宿泊者数 8,060人 野外施設利用者数 10,407人 その他施設利用数 1,421人 年間利用者数計 19,888人	宿泊者数 5,201人 野外施設利用者数 9,993人 その他施設利用数 2,198人 年間利用者数計 17,392人	台風等により夏季の売上幅に下がったが、予約サイ活用や近隣入浴施設とのにより秋冬季でカバーでき		、予約サイトの 注施設との連携			
平成	用	利用者アンケート		D結果 The state of the state of			評価				
3	状況		実施 概要	各施設にアンケート用紙の記 ケートフォームによる実施	设置及び予約サイトのアン	最多項目		高足度 評価			
0 年	<i>)</i>),		似安		: or I	0		-満足度が高い 度が高い			
度			結果 利用者の声を	満足…88人 やや満足…9人 普通やや不満…0人 不満…1人 オートキャンプ場のシャワーがお		普通					
			ふまえ、反映し た事項	ありましたが、令和元年度にシュ			満足	度は低い			
		施設にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		曾減理由等)			
	収	収入(千F	円)	48,973	43,893						
	支状	(指5	2管理料)	3,961	3,958	特になし					
	況	(利用	料金収入)	44,315	39,272	1312.60					
		支出(千F	円)	47,735	41,910						
	その	他特記事	項	ンプや鶏足寺への売店出店、冬	ノセルが相次ぎ夏季は大幅な損害 冬季団体宿泊と宿泊に伴う食事予 と、ネット予約に伴う販売手数料、	約が入り、	売り_	上げが伸びた。			
		評価項	i目	主な評価	西の視点	配点		評価点			
				施設の設置目的の達成、利			40	31			
				経費の節減等、収入(利用者			25	21			
年			運営の取組	経理状況、管理運営費の実施を	状況、公共性・安全性等の確保		35	31			
度	合計			I, = ±-	G (687		100	83			
価	年度	評価及び	ニメント	あったにもかがは非常に評価 携も少なから一増加がさらに上 特に職員の接)影響で宿泊キャンセルが相がかわらず、秋冬季の巻き返しずできる。予約サイトの活用やごず影響があったと考えられるが見込める。またアンケートにおいた。引き続つつ、健全な経営に努めてほ	で収支がつ北部地域である。 とめ、浸透いける利用で地域活	プラス の入済 すれ 者の記	になったこと 浴施設との連 ば利用者の 評価は高く、			

	施設	名利	<u>, </u>		きのもと交遊館						
		所管						風課			
施設の概要等		被要			〇設置年月 平成18年4月 〇設置目的 交流の場を通じて地域の活性化を図る。 〇構造 鉄骨造・RC造 1F 337.36㎡ 2F 148.93㎡ 1Fホール 2F 資料閲覧室、学習室						
	指定	管理	者名		K-ZOHN運営協議会						
	指定	期間]		平成28年4月1日~平成31年	F3月31日(3年間)					
	管理実施	管理	運営	'業務	① 長浜市地域活性化施設 ② 管理施設の維持管理に ③ 管理施設の使用許可に ④ 管理施設の使用に係る ⑤ 地域振興業務 ⑥ その他市長が必要と認	関する業務 関する業務 利用料金の徴収に関する業務	X,				
		自主	事業 <i>0</i>	D実施状況	・交遊館まちなかふれあい= (オペラ上演のほか、地元・講演会「お豆さんと近江の	スを無料開放し、飲料の提供) コンサート コーラスグループ等による発)暮らし」(講師 中村紀子 氏 郷土料理グループと協力し、記	(,)	战食会	∻を開催)		
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	自減理由等)		
事業成果(1	利	利用状況		}	ホール・ロビー:6,337人 学習室:2,046人 資料閲覧室:164人 きのもと宿まつり:7,718人	ホール・ロビー:6,346人 学習室:2,171人 資料閲覧室:286人 きのもと宿まつり:19,153人	どにより、	夏季の集中豪雨や台風 どにより、きのもと宿まて の来館者が大幅に減少			
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果		評価	-			
3	状況			実施 概要		付し、平成31年1月~3月に利	最多項目		端足度 評価 - 洪 只京 // 京 / ·		
0 年	טעו				用者に対し実施スタッフの対応				-満足度が高い - - - - - - - - - - - - - - - - - - -		
度				結果	満足…59人 やや満足…76人 普通…14人 やや不満…0人 不満…0人 無回答… 2人						
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	音楽と料理による交流の場づくりか	ロース 「好評のため、音楽活動されている エとのコラボ企画で人が集まりやすい		普通	! !度は低い		
		施設	とにお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		自減理由等)		
	収	収入	(千円	9)	7,305	7,504					
	支状		(指定	管理料)	4,102	4,102	 				
	況		(利用	料金収入)	1,879	2,099	特になし				
		支出	(千円	月)	6,449	6,740					
	その	他特	記事	項	「ながはま市民活動センター 用料を利用料金収入として	-北部サテライトセンター」に指 計上している。	定されてい	いるた	め、施設使		
		評	価項	目	主な評・	価の視点	配点		評価点		
	①設	置目	的の達	成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	31		
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用	者)の増加		25	20		
年			管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	31		
度評	合計	-						100	82		
価	年度	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		コメント	の利用など、 まちなかふれ 施設に係るり このバランス	サークル活動の貸出や地域の 地域活性化施設としての役割がいコンサートをはじめとする な支のバランスが取れるように 感覚を損なわないように、安定 そめることを期待する。	を十分果ま 自主事業 なっている	たして も地 点を	いる。また、 或に根付き、 評価したい。		

	梅製	名称	Γ.		ウッディパル余呉							
						1 日 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元		:B1 =H1				
	他設	所管	3 詳		官埋原謀:巾氏協働部市民》 ○建築年月 昭和63年3月	舌躍課、被委任課:北部振興	局地 攻振!	興 課				
施設の概要等	施設	と概要	Ē		○ 設置目的 豊かな自然資源と歴史を活かし、住民に憩いの場と交流の場を提供することにより、地域の活性化を図ることを目的とする。 ○ 規模・構造 敷地面積71,986.5㎡ 建築(延床)面積3,467.07㎡ 木造 ○ 主要施設 スポーツレクリエーション施設(パットゴルフ場、フィールドアスレチック)、スキー場、テニスコート(6面)、キャンプ場(20区画)、コテージ(11棟)、レストハウス(レストラン等)、宿泊研修館(研修室、会議室等)							
	指定	管理	1 1 1 1		株式会社ロハス長浜							
	指定	期間	1		平成26年4月1日~平成31年							
	管理実施	管理	運営	業務		する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務 -ビスの提供による利用促進	に関する	業務				
	影状況	自主	事業の	D実施状況	余呉の特徴を活かした各種・ ・自然文化体験(自然塾、天・ ・グランドゴルフ、フリーキャン・食文化体験等	体観測、ガラスプレート作り等	:)					
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)			
事業成果(平	利	利用状況		!	年間利用者数 27,210人 (▲2,685人、▲9.0%)	年間利用者数 29,895人	営が出来	なか	キー場の運 ったことによ 月者数が減少			
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価				
3	状			実施	 コテージ利用者へのアンケ-	-ト(年間)	最多項目		萬足度 評価			
0 年	況			概要			0		こ満足度が高い			
度				結果	回答573件中、「大変満足」と で88.7%となり、高い評価を6	一 満足及が高 普通		<u>!</u> 度が高い				
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	BBQの照明追加、水遊び場の 備、ハンモックの検討等	の整備、エアコンの追加整	満足度は低					
		施設	とにお	ける収支		平成29年度実績	特記事		曾減理由等)			
	収	収入	八千円	9)	108,129	108,976	利用者及	び利	 用料金収入と			
	支		(指定	 E管理料)	13,380	13,380	もに、夏均	易にま	らける大雨や			
	状況				46,714	49,201			不順、冬場の 不足により減			
	,,,,	支出	(千月		107,637	107,244	吸ぐによ	ช≐′	こんこうり火			
	その		:記事		天候不順により利用者数に	┖ 咸少があったが、営業に関し [−] ほにより、これまで殆ど利用の	L てインター					
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点			
	①設	置目	的の遺	を成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	32			
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者 とではできます。 とおり とり	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		25	19			
年	3適	正な行	管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施を	 状況、公共性・安全性等の確保		35	31			
度評	合計							100	82			
評価			5及び	ニメント	ある「地域の流 指定管理業	デーされた高い利用満足度など 活性化」に向けた役割を果たし 務以外にも、エゴマや山かぶ に進められ、地域への貢献度	ているもの 等の地元	のと評 生産	の設置目的で 評価できる。 品を活用した			
						ていただけるような取り組みを						

	施到	名利	,		六荘まちづくりセンター							
	他設	所管	际		市民協働部市民活躍課							
施設の概要等	施設	找概 要	Ţ		所在地: 長浜市勝町490番地 構 造: 鉄筋コンクリート造2階建(一部鉄骨造) 延床面積: 1,462.72㎡ 開 設: 平成7年 施設内容: 多目的ホール・会議室A・会議室B・学習室・和室大・和室中・和室小・茶室・ 調理実習室・工作室							
	指定	管理	者名		六荘地区地域づくり協議会							
	指定	期間	j		平成29年4月1日~令和4年3	月31日						
	管理実施	管理	運営	業務	①長浜市市民まちづくりセンケックでは ②管理施設の維持管理に関 ③管理施設の使用許可に関 ④管理施設の使用に係る利 ⑤その他市長が必要と認める	する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務	事業の実	施に	関する業務			
	心 状況	自主	事業の	D実施状況	①六荘のびのび勉強会(夏休者288人 ②地域振興事業 文化祭の原 六荘こども		スティバノ	レ参	加者400人			
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
事業成果(利用状況			3,377件 31,470人	3,130件 30,677人			増			
平成	利用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価	区分			
3	状			実施	実施時期:平成30年12月~平		最多項目		萬足度 評価			
0 年	況			概要	満足度に関する項目数:5項				こ満足度が高い			
度				結果	5項目の合計 満足…20、や や不満…6、不満…0	や満足…37、普通…27、や	○ 満足度が高 普通					
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	駐車場の白線補修等				! !度は低い			
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
	収	収入	(千円])	20,324	17,666	亚成20年	唐 / +	上 上定期間初年			
	支状		(指定	(管理料)	15,640	15,640	度)の未	ム金を	平成30年度			
	況		(利用	料金収入)	1,140	1,157	に繰越し 出が増え		か収入及び支			
		支出	(千円])	18,395	15,115	四小五人	/				
	その	他特	記事	_ _	特になし							
		評	価項	目	主な評価	面の視点	配点		評価点			
	①設	置目	的の達	成の取組	施設の設置目的の達成、利用	用者サービスの向上		40	30			
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	†)の増加		25	21			
年			亨理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施な	犬況、公共性・安全性等の確保		35	30			
度評	合計	-						100	81			
価	年度	評価	ī及び	コメント	といえる。協定 施できている。 められており、 は各団体代表	、利用件数・人数ともに前年原書・仕様書に定められているまた、こどもから大人までが、効果的な施設運営がはから、者に限らず広く実施し、意見設運営につなげていただきが、	管理業務 利用しやすれている。 やニーズ等	は概 けい環 利用	ね問題なく実 環境づくりを進 者アンケート			

	施設	2名称	Γ.		南郷里まちづくりセンター						
		大 所管			市民協働部市民活躍課						
施設の概要等		_(円)			所在地:長浜市新栄町1065番地2 構 造:鉄骨造平屋建て 延床面積:985.04㎡ 開 設:平成25年 施設内容:ホール、会議室、学習室、相談室、調理室等						
	指定	管理	者名		 南郷里地域づくり協議会						
	指定	期間]		平成30年4月1日~令和5年3	月31日					
	管理実施	管理	里運営	'業務	①長浜市市民まちづくりセンタ ②管理施設の維持管理に関 ③管理施設の使用許可に関 ④管理施設の使用に係る利 ⑤その他市長が必要と認める	する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務	事業の実	施に	関する業務		
	状況	自主	事業の	D実施状況	①歴史講座・健康ウォーク 全 ②楽市楽座 参加者1,500人 ③文化祭(作品展示、フリーラ		00人				
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増)			
事業成果(一		利用状況		!	1,481件 21,332人	1,503件 19,895人	の利用が増えた。		り、ロコミで		
平成	利用	利用	川用者アンケートの		D結果			評価			
3	状況			実施 概要	実施時期:平成30年12月1日満足度に関する項目数:13項		最多項目		満足度 評価 - # R 京 バラい		
0 年	IJL				13項目の集計 満足…185、				^{に満足度が高い} と 度が高い		
度)				利用者の声を ふまえ、反映し	いえない…367、やや不満… 新しいサークルの設置要望に 室や講座で検討		0	普通			
		旃鴷	り っ お	ける収支	平成30年度実績	 平成29年度実績	姓 記事		度は低い 増減理由等)		
	収		<u>(千</u> 月		11,417	10,410	10 10 7	7, 12	3//火工四寸/		
	支			<u>·/</u> [管理料)	10,468	9,483					
	状況			 料金収入)	694	0	特になし				
		支出	(千円	9)	10,660	9,969	1				
	その	他特	記事	項	特になし						
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点		
	①設	置目	的の遺	産成の取組	施設の設置目的の達成、利用	用者サービスの向上		40	27		
					経費の節減等、収入(利用者			25	18		
年			管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施物	犬況、公共性・安全性等の確保		35	33		
度評	合計					<u> </u>	75.	100	78		
価	年度	評価	5及び	ゴメント	施できており、 については、作 堅調といえる。 事業で内部検	書に定められている管理業 安定的な施設の管理運営が ‡数が若干減少したものの人 指定管理者申請時の事業計 討が未了のものについては! 卒の検討に取り組んでいただ	はかられ [*] 数は1,400 十画書に挙 早期に事業	ている)人増 げられ	。利用状況 加しており、 れている新規		

	施設	名称	τ.		神照まちづくりセンター							
		所管			市民協働部市民活躍課							
施設の概要等		概要			所在地:長浜市神照町286番地1 構 造:鉄骨造平屋建て 延床面積:1,315.82㎡ 開 設:平成28年 施設内容:多目的ホール・小会議室・中会議室・会議室A・会議室B・芸能室・相談室・ 和室・調理室・工作室							
	指定	管理	者名		神照地区地域づくり協議会							
	指定	期間]		平成29年4月1日~令和2年3							
	管理実施	管理	運営	業務	①長浜市市民まちづくりセンタ ②管理施設の維持管理に関す ③管理施設の使用許可に関す ④管理施設の使用に係る使用 ⑤その他市長が必要と認める	する業務 する業務 用料の徴収に関する業務	事業の実	施に	関する業務			
	状況	自主	事業の	D実施状況	①高齢者と園児とのふれあい ②サロンボランティア交流会							
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
事業成果(エ	利	利用	利用状況		2,513件 1,984件 駐車場の広さと交よさから、神照地 27,323人 23,611人 の利用が増えた。			地域外から				
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果				区分			
3	状			実施	実施時期:平成30年11月6日		最多項目		端足度 評価 			
0 年	況			概要	満足度に関する項目数:7項目		0		^{に満足度が高い} きが高い			
度				結果	満足…188、やや満足…87、 1 やや不満…1、不満…0 (総名							
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	自動販売機を設置			普通満足	1 1度は低い			
		施設	とにお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績			曾減理由等)			
	収	収入	(千円	9)	14,327	12,181	亚出加东	· r + / +	5 中期即加在			
	支状		(指定	管理料)	11,802	11,888			指定期間初年 上平成30年度			
	況		(利用	料金収入)	0	0	に繰越し	たたと	か収入及び支			
		支出	(千円	月)	13,629	11,690	出が増え	120				
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目	主な評価	の視点	配点		評価点			
	①設	置目	的の遺	を成の取組	施設の設置目的の達成、利用	用者サービスの向上		40	28			
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者)の増加		25	18			
年	③適	正なり	管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施状	^弋 況、公共性·安全性等の確保		35	31			
度評	合計	-						100	77			
価	年度	評価	うな の	ニメント	おり、安定的な も、平成28年度 ↑ 度は、現指定期	書に定められている業務にた施設の管理運営がはかられまの施設整備以降、順調に増期間の最終年度となるため、 舌用について、具体的な取組	ている。利加しており 地域コミュ	リ用り リ好部 ニティ	だ況について 周である。次年 ィの振興につ			

	施設	名称	<u> </u>		西黒田まちづくりセンター等			西黒田まちづくりセンター等							
		所管			【西黒田まちづくりセンター】市員			生活:	部環境保全課						
概要等	施設	:概要	Į.		【西黒田まちづくりセンター】 所在地:長浜市常喜町500番地1 構造:鉄骨平屋建て 延床面積:749.93㎡ 開設:平成24年 施設内容:ホール・会議室・研修室・和室・調理室・工作室 【本庄山村広場】 所在地:長浜市本庄町800番地 面積:4,110㎡ 開設:昭和60年 施設内容:広場、トイレ										
	指定	管理	者名	l	西黒田ふるさと振興会議										
	指定	期間			平成27年4月1日~令和2年3	3月31日									
	管理実施	管理	運営	'業務	①長浜市市民まちづくりセン ②管理施設の維持管理に関 ③管理施設の使用許可に関 ④管理施設の使用に係る利 ⑤その他市長が必要と認め	する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務	事業の実	施に	関する業務						
	状況	自主	事業 <i>0</i>	D実施状況	①男の料理教室 全5回 参 ②レディース講座 全2回 参 ③ふるさと金太郎講座 全1[加者30名									
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	曾減理由等)							
事業成果(Ť	利用状況		!	【西黒田まちづくりセンター】 865件、12,233人 【本庄山村広場 127件、2,464人	【西黒田まちづくりセンター】 879件、12,908人 【本庄山村広場 133件、3,154人	特になし								
平成	利用	利用	利用者アンケー		D結果			評価	区分						
3	状			実施	実施時期:平成31年2月1日		最多項目	ī	萬足度 評価						
0	況			概要	満足度に関する項目数:6項		0		こ満足度が高い						
年度)				結果	6項目の集計 満足…156、やや満足…161、どちらともい えない…154、やや不満…2、不満…0、無回答等…49			満 普通	<u>!</u> 度が高い i						
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	備品や消耗品の購入・更新				度は低い						
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)						
		収入	(千円	9)	9,850	9,887]								
	支状		(指定	管理料)	9,170	9,170	特になし								
	況		(利用	料金収入)	483	462	1310.00								
		支出	(千円	9)	9,835	9,885									
	その	他特	記事	項	特になし										
		評	価項	目	主な評価	画の視点	配点		評価点						
	①設	置目的	内の達	重成の取組 しゅうかん しゅうかん しょうかん しょうかん しょうかん しょうかん しょうかん しょうかん しょうかん しゅうしゅう しゅう	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	24						
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	†)の増加		25	20						
年	③適	正な管	管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施料	犬況、公共性・安全性等の確保		35	31						
度評	合計							100	75						
価	年度	評価	i及び	ニメント	生かした活動 状況は堅調で している。自主 う取り組んでし	連携した事業に積極的に取りがなされている。利用者満足あるが、利用状況は件数・人 「事業については、年次計画」 いただくとともに、今後も利用	度は高く、 数ともに前 こ沿った事	施設 前年度 業展	の管理運営 ミに比べ減少 開ができるよ						
					募集等に励ん	でいただきたい。									

	佐包	名称			神田まちづくり	わ 、//2						
			- ==			•						
	他該	所管	沃		市民協働部市	大 活雄誄						
施設の概要等	施設	概要			所在地:長浜市加田町2727番地・2727番地1 構 造:鉄骨造2階建て(本館)/木造平屋建て(講堂) 延床面積:423.29㎡(本館)/349.59㎡(講堂) 開 設:昭和54年 施設内容:学習室・図書室・和室・調理室・集会室・講堂							
	指定	管理:	者名		神田地区まちて	づくり協議会						
	指定	期間			平成28年4月1	日~令和3年3	月31日					
	管理実施	管理证	運営	:業務	②管理施設の ③管理施設の ④管理施設の)長浜市市民まちづくりセンター条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 ②管理施設の維持管理に関する業務 ③管理施設の使用許可に関する業務 〕管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 ③その他市長が必要と認める業務						
	施状況	自主事	≨業の)実施状況	②ワンデイキャ ③地域振興事	参加者61人、う ンプ 参加者 業	うたごえコンサート 参加者 40人 1者100人、神田地区文化祭		00人	他		
事					平成30年	度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減			
業成果(I.I	利用	川用状況			1,087件 7,313人	1,155 [,] 7,476,	サークル 人	サークル数の減			
平成	利用	利用	川用者アンケート		D結果				評価区分			
3	状			実施	実施時期:平成30年11月~12月			最多項目	清	萬足度 評価		
0	況			概要	満足度に関する	る項目数:7項	目 回収数:81件		非常(こ満足度が高い		
年度)				結果	7項目の集計 等…84	満足…199、普	済通⋯278、不満⋯6、無回 行	<u> </u>	満足普通	性度が高い		
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし					<u>.</u> 2度は低い		
		施設(こお	ける収支	平成30年	度実績	平成29年度実績	特記事	•	曾減理由等)		
	収	収入(1 7745 1	9,845	9,85		<i></i>	1477 —— 177		
	支	_		·/ [管理料]		9,336	9,33	_				
	状	l -				·		一特になし				
	況	\vdash		料金収入)		189	24	-				
		支出(<u>. + r</u>	1)		9,823	9,79	9				
	その	他特言	記事	項	特になし							
		評値	西項	目		主な評価	面の視点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	配点		評価点		
	①設	置目的	の達	成の取組	施設の設置目	的の達成、利用	用者サービスの向上		40	27		
	②効	率性の	向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	・)の増加		25	20		
_	③適	正な管	理運	営の取組		 運営費の実施\	 犬況、公共性・安全性等の確f	-	35	33		
年度	合計								100	80		
評価	年度	評価。	及び	コメント	Α	組にしっかり取 業務について: 営がはかられ゛ 用人数・件数と	ては、買い物支援の回数をなり組まれている。協定書・も概ね問題なく実施できてなている。利用状況についてきもにが減少傾向にあるたる進をはかり、利用者の確保	士様書に定 3り、安定的 は、サークル か、サークル	められ な施 レ数の ン数の	いている管理 設の管理運)減により利 増につながる		

	施設	名称			虎姫時遊館						
	施設	:所管	課		市民協働部市民活躍課						
施設の概要等	施設	:概要			所在地:長浜市三川町1635番地2 構 造:鉄骨造平屋建て 延床面積:413.06㎡ 開 設:平成9年 施設内容:和室研修室、小研修室						
	指定	管理	者名		株式会社まちづくり虎姫						
	指定	期間			平成28年4月1日~平成31年	3月31日					
	管理実施	管理	運営	業務	① 長浜市生活文化交流施設 ② 管理施設(附帯設備を含3 管理施設の使用許可に 4 管理施設の使用に係る る その他市長が必要と認め	む。)の維持管理に関する業 関する業務 刊用料金の徴収に関する業務	務				
	状況	自主	事業σ)実施状況	①企画展示(全11回)・体験i ②句会 全3回 参加者29人 ③こども俳句発表会 全2回		Eベ2,308丿				
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)		
業成果(平	利	利用	^{钊用状況}		274件 141件 ちつ 6,772人 5,018人 伴し		平成30年6月以降、虎姫ま ちづくりセンター改修工事に 伴い、まちづくりセンター利 用者による使用が増えた。				
成	用	利用	川用者アンケートの					評価			
3	状っ			実施 概要	実施時期:平成30年11月~5満足度に関する項目数:6項		最多項目		端足度 評価 ※ 2 本 () 本 2		
0 年	況			恢安			0		^{に満足度が高い} と 度が高い		
度)				結果 ^{利用者の声を}	6項目の集計 満足…19、や …0、未回答…5	℃减足…12、盲通…0、小减		普通			
				ふまえ、反映し た事項	展示内容や環境改善の検討		満足度は低い		度は低い		
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績			自減理由等)		
		収入	.(千円	3)	6,688	6,708					
	支状		(指定	管理料)	6,060	6,060	4+1-4-1				
	況		(利用	料金収入)	80	63	特になし				
		支出	(千円	3)	6,105	6,327					
	その	他特	記事	項	特になし						
		評	価項	目	主な評価	面の視点	配点		評価点		
	①設	置目的	りの達	成の取組	施設の設置目的の達成、利力	用者サービスの向上		40	29		
	②効	率性0	の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	行)の増加		25	18		
年	③適正な管理運営の取組 合計				経理状況、管理運営費の実施料	犬況、公共性・安全性等の確保		35	29		
度								100	76		
評価	年度	評価	及び	コメント	設の知名度の 極的に取り組: 事業についる	ドに定められている業務は概 向上や来館者増をめざし、環まれていることは評価できる。 ては、自主事業は概ね計画と	環境美化や おり実施 ⁻	情報 できて	提供・PRに積 いるが、提案		
						ぎわい創出の取組は本指定類において、施設の特性を生かり					

	施設	名称	ī		湖北まちづくりセンター等							
	施設	所管				民協働部市民活躍課、【湖北			涯学習文化			
施設の概要等	施設指定	期間	: 者名		課、【山本山運動広場(運動 【湖北まちづくりセンター・湖北3 ㎡(長浜市立湖北図書館を含む 席)、小会議室・厨房・楽房・クラ 【山本山運動広場】運動場 体育館 構造 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	特定非営利活動法人学びの里湖北 平成30年4月1日~令和5年3月31日 ①長浜市市民まちづくりセンター条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 ②長浜市市民文化ホール条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 ③長浜市民スポーツ施設条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務						
	理				⑤管理施設の使用許可に関す ⑥管理施設の使用に係る利用	管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務						
	実施				⑦その他市長が必要と認める				ı			
	状況	自主	事業 <i>0</i>)実施状況	②まちづくりセンター講座 全: ③いきいき湖北市民大学 全 ④きらめきスクール 全6回 う ⑤歌はともだちコンサート 参	受講生 延べ31人	生 延べ7,	138人				
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	曽減理由等)				
事業成果(平	利	利用状況			【湖北まちづくりセンター】 2,394件、24,141人 【湖北文化ホール】 242件、19,004人 【スポーツ施設合計】 1,918件、54,669人							
成		利用者アンケートの						評価	区分			
3				実施	実施時期:平成31年1月~2月				萬足度 評価			
年度	., -			概要	満足度に関する項目数:7項		0		に満足度が高い			
				結果	7項目の合計 満足…533、 1…13	≝通…99、不満⋯0、無回答			度が高い			
				利用者の声を	────────────────────────────────────			普通	1			
		+/ - =n	. د ل ـــ د د	た事項		T +00左京中华	4+ = 7 = =		度は低い			
	ıl u	_		ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	·垻(邛	曽減理由等)			
	収支状	以人	(千P	1) [管理料)	33,831 22,700							
	状況			料金収入)	4,399		特になし					
	<i>))</i> L	支出	(千円	11 = 277 77	31,084		-					
	その		記事		特になし							
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点			
	①設	置目自	内の道	成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	30			
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	音)の増加		25	20			
年	③適	正な管	管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	29			
度評	合計	-						100	79			
価	年度	評価	i及び	コメント	年度評価 協定書・仕様書に定められている管理業務については着実に実施できている。指定管理初年度であったが、施設利用者に対する柔軟な対応により、大きな問題もなく管理運営できている。今後についても利用促進に向けた取組を継続していただき、指定管理者申請時に提案された事業について、指定期間内に成果があげられるよう早期に事業スケジュールを立て、具体的内容の検討に取り組んでいただきたい。				る柔軟な対 いても利用 寺に提案され 別に事業スケ			

	梅製	名称			高月まちづくりセンター							
		所管			市民協働部市民活躍課							
施設	他志文		- 本		中氏協働部中氏治雌誌 所在地:長浜市高月町渡岸号 構造:鉄筋コンクリート造2階:							
の概要等	施設	大概要	:		延床面積: 1,927,00㎡ 開設: 昭和54年 施設内容: 和室•調理実習室		視聴覚室					
	指定	管理	者名		高月地域づくり協議会							
	指定	期間			平成27年4月1日~令和元年	9月30日						
	管理実施	管理	!運営	業務	①長浜市市民まちづくりセング ②管理施設の維持管理に関 ③管理施設の使用許可に関 ④管理施設の使用に係る利 ⑤その他市長が必要と認める	する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務	事業の実	施に	関する業務			
	施状況	自主	事業σ)実施状況	①まちづくりセンター講座 参 ②秋のあったかつき祭り(第4 ③子どもの広場 参加者(2E ④夏休み子ども体験教室(サ ⑤1階ロビー展の開催 12回	14回高月文化のつどい) 参2 1間合計)460人 -マーワーク) 参加者109人	加者(4日	間合言	†)1,990人			
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	自減理由等)			
事業成果(Ä	利用	削用状況		1,171件 16,517人	1,210件 16,023人	特になし					
平成	利用	利用	用者アンケートの		L D 結果			評価区分				
3	状			実施	実施時期:平成31年2月8日~		最多項目		岛足度 評価			
0 年	況			概要	満足度に関する項目数:4項		0		に満足度が高い			
度)				結果 利用者の声を	4項目の集計 満足…499、代 やや不満…7、不満…34、回			普通	<u>!</u> 度が高い <u>i</u>			
				ふまえ、反映し た事項	設備の修繕			満足	度は低い			
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		自減理由等)			
	収	収入	.(千円	3)	13,364	13,070						
	支状		(指定	管理料)	11,372	11,372	特になし					
	況		(利用	料金収入)	435	376	1415/40					
		支出	(千円	E)	12,735	12,463						
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目	主な評価	面の視点	配点		評価点			
	①設	置目的	りの達	成の取組	施設の設置目的の達成、利用	用者サービスの向上		40	27			
	②効	率性0	の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	つの増加		25	20			
年			管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施物	犬況、公共性・安全性等の確保		35	30			
· 度 評	合計					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		100	77			
評価	年度	年度評価及びコメント			施できており、 については、作 の増に向けて、 ていただきたし	書に定められている管理業 安定的な施設の管理運営が ‡数・人数ともに大きな増減は、引き続き講座のサークル化い。会計処理については、より と割分担を行い、ダブルチェッ	はかられ [*] はなく平年 等の取組 一層適正	ている 並みが や利 な管	ら。利用状況 ごが、利用者 用促進に努め 理がはかれ			
					ه' ۱۰							

	施設	名和	ī		西浅井まちづ	くりセンター等					
		所管			【西浅井まちづくりセンター】市民協働部市民活躍課、【西浅井運動広場(運動場・テニスコート・グラウンドゴルフ場・体育館)・西浅井いきいきホール】スポーツ振興課 【西浅井まちづくりセンター】(支所含む)構造:鉄筋コンクリート造3階建て 延床面積:						
施		.,,,	i HPIN								
設の	14	low	_			広場】運動場 i					
概要	施設	概要	Ę				ート 2面 面積:1,709㎡ ドゴルフ場 面積:3,634㎡				
要等					『 亜米サッキ』	体育館	構造:鉄筋コンクリート造2階			: 3,341.93 m ²	
	指定	管理	者名			<u>ヾ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ヾ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙</u>	造∶鉄骨平屋建て 延床面積 È	: 1,197.931	<u>n</u>		
		期間				1日~令和3年3	•				
	管理実施	管理	運営	業務	②長浜市民ス ③施設の維持 ④施設の使用 ⑤管理施設の	ポーツ施設条件 管理に関する 計可に関する	業務 用料金の徴収に関する業務	実施に関	するき	業務	
	施状況	自主	事業の	D実施状況	②あすなろ大学 ③きらりセミナー ④地域づくり事	全 全6回 参加者一 全2回 参加者業 西浅井縁日。			ル、文	化祭	
事					平成304	年度実績	特記事	曾減理由等)			
業成果(利用	1状況	}	【西浅井まちて 478件、6,610 【スポーツ施設 1,320件、37,	特になし					
平成	利用	利用	者ア	ンケートの		1,530件、37,410人		 区分			
3	状			実施	実施時期:平成30年11月1日~12月4日 満足度に関する項目数:6項目 回収数:42				最多項目 満足度 非常に満足		
0 年	況			概要	満足度に関する項目数:6項目 回収数:42 6項目の集計 満足…67、やや満足…62、普通…64、や					-満足度が高い 度が高い	
度				結果		満足…67、や 「満…0、わから			一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし					度は低い	
		_		ける収支	平成304	年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	自減理由等)	
	収支	収入	(千 P			16,474	16,669	4			
	状			管理料)		14,434	14,434	特になし			
	況	ᆂᄔ	(千円	料金収入) 		1,319 16,752	1,326 16,779	4			
	その		記事		特になし	10,732	10,775	1			
		評	価項	目		主な評価	西の視点	配点		評価点	
	①設	置目	的の遺	権成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	28	
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	f)の増加		25	19	
年			管理運	営の取組	祖 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 32						
度評	合計				<u>_</u>	协学士工作	(まに守めこもでいて竺四米	数け 掘り	100	79 it:/実施でき	
価	年度	評価	5及び	ニメント	毎度評価 協定書・仕様書に定められている管理業務は、概ね問題なく実施できており、安定的な施設の管理運営がはかられている。利用状況については、まちづくりセンターは計画値未達成となったものの、平年並みの利用人数・料金は確保できている。事業については、幅広いメニューで展開されており、効果もみられる。まちづくりセンターについては、同一建物内での診療所開設による新たな人の流れを利用者確保の機会と捉え積極的な施設PRに努めていただきたい。						

	施設	名称		余呉文化ホー	- ル等							
		防管課		市民協働部生涯学習文化課 〇余呉文化ホール 所在地:長浜市余呉町中之郷2434番地(長浜市役所余呉支所と同じ建物内に複合的								
施設の概要等	施設	被概要	8	〇余呉・文化ホ 所在構) 構設: 平本 開動 全 所でを ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ボール 市余呉町中之約 アクリート造2階年 年 施設内 ボラウショッド 市余 設計 中之約 京市 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	#2434番地(長浜市役所余県 建て(一部木造) 延床面積 :ホール(固定席231席・車椅子 #8788番地 構造:鉄骨造28 屋内グラウント 具562番地 構造:鉄骨鉄筋 和61年 施設内容:アリーナ	覧: 1,859.4€ 4席)、ロビ 皆建て 「コンクリート造 「バレーオ	6㎡ 一、研 延床 証 1階 軽 ボール	修室、サーケル 面積:1314.50 建て 延床			
	指定	期間		平成28年4月	1日~平成31年	3月31日						
	管理実施状況	管理運	営業務	②施設の運営 ③施設の使用 ④管理施設の	と備の維持管理 会に関する業務 目許可に関する の使用に係る利 なの管理運営に	業務 用料金の徴収に関する業務						
	沅	自主事業	の実施状況	地域団体のサ	ナークル活動支	援						
				平成304	平成29年度実績	特記事項(増減理由等)						
事業成		利用状态	兄	1,071件 25,172人		867件 18,845人	特になし					
果	利田	利用者	アンケートの	の結果			評価					
平成	用状況		実施 概要	平成31年3月	最多項目		満足度 評価 に満足度が高い					
3	<i>)</i>),		結果	良い 16件、音 的な満足度】	普通 17件、悪	い 2件、無回答 9件【総合			度が高い			
年度			利用者の声をふまえ、反映し		は備等の修繕		0	普通				
)		体記に	た ^{事項} おける収支	亚战304	 年度実績	平成29年度実績	性記事		度は低い 譲減理由等)			
	収	ル政(千		一八八〇〇	中及美棋 9.554	9.630	1寸前5事	が八年	1/火生田守/			
	支				9,470	9,470	ᆔᇑᆍᆉ	典へ	出心ボル レフ 4マ			
	状況		用料金収入)		9,470	9,470	外部委計 費の削減		削減による経			
	טנו	支出(千			9,086	9,546	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	•				
	その	他特記		特になし	0,040							
		評価項	頁目	主な評価の視点					評価点			
	①設	置目的の	達成の取組	施設の設置目		40	29					
	②効	率性の向	上等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	首)の増加		25	21			
-	③適	正な管理	運営の取組	経理状況、管理	里運営費の実施	犬況、公共性・安全性等の確保		35	29			
度	合計	-						100	79			
評価	年度	評価及で	ゾコメント	年度評価	維持管理経費 新設のまちづ 支援や、スポー	本育施設ともに利用者数・利りでの削減にも取り組まれ、健全くりセンターと一体となって、サーツクラブとの連携を継続し、いら、より効率的で安定した運	な運営状 地域団体の 地域の交	況で カサー 流の	ある。今後は -クル活動の 拠点となるこ			

	施設	と名称	ī.		長浜文化芸術	· 行会館						
	施設	計	課		市民協働部生		<u> </u>					
施設の概要等	施設	战概要	Ī		構造:鉄筋コン 延床面積:3,1 建築年:昭和	市大島町37番 ¹ ンクリート造2階 16.66㎡	建て(一部鉄骨造)					
	指定	管理	者名		公益財団法人	長浜文化スポ	一ツ振興事業団					
	指定	期間]		平成26年4月	1日~平成31年	3月31日					
	管理実施	管理	運営	'業務	②施設の運営 ③施設の使用 ④管理施設の	特管理に関する に関する業務 目許可に関する)使用に係る利 との管理運営に	業務 用料金の徴収に関する	る業務				
	状況	自主	事業 <i>0</i>	D実施状況		ミフェスティバル -ティストコンサ・						
事					平成30:	年度実績	平成29年度実績	Ę	特記事項(増減理由等			
事業成果(五	利	利用	 状況	!						ホールを中心として、全体 的な利用件数・人数の減		
平成	用	利用	者ア	ンケートの				評価				
3	状 況			実施	平成30年4月1日~9月30日及び平成30年10月1日~平成31年1月31日の2回に分け実施 累計回収数415件				最多項目		端足度 評価 	
0 年	兀			概要	満足度に関する項目数:9項目 9項目の集計 大いに満足 518 満足 2449 不満 99						^{に満足度が高い} と 度が高い	
度				結果	9項目の集計 大いに満足 518、満足 2449、不満 99、 極めて不満4							
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	主な項目:開	館時間、施設の 内容、職員の対		比、催		普通	性度は低い	
		施設	にお	ける収支		年度実績	平成29年度実績	Ę			曾減理由等)	
	収	収入	(千円	9)		38,172	4	0,244				
	支状		(指定	管理料)		23,363	2	3,363	光熱水費	等の	節約による経	
	況		(利用	料金収入)		8,537		9,770	費の削減	;		
		支出	八千円	9)		37,541	3	9,841				
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目		主な評価	西の視点		配点		評価点	
	①設	置目	的の達	重成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上			40	30	
	②効	率性(の向上	等の取組						20		
年			管理 運	営の取組							28	
度評	合計	F			100 78							
価	年度	を評価	うなび	ニメント	年度評価	している。利用 設の老朽化に おいても施設。 用の減少につ	数について、計画を上回 引料金収入については記 よる不具合などへの対 の使いやすさなどに不認 ながったと考えられる。 り組まれ、全体の収支	計画、前 対応にき 満の声 。一方で	前年比とも 吉慮されて が出てお で、光熱水	減り、まり、費の	している。施 アンケートに のあたりが利 節約など経	

	施設	名科	<u>, </u>		浅井文化ホー	ル				
	施設	計	:課		市民協働部生	涯学習文化課	1			
施設の概要等		数概要			浅井文化ホー 所在地:長浜፣ 構造:鉄筋コン 延床面積:3,2 建築年:平成8	ル 市内保町2500社 クリート造3階 15.48㎡ 3年				
	指定	管理	者名		株式会社ロハ	 ス長浜				
	指定	期間]		平成26年4月1	日~平成31年	3月31日			
	管理実施	管理	運営	`業務	②施設の運営 ③施設の使用 ④管理施設の	管理に関する に関する業務 許可に関する 使用に係る利 の管理運営に	業務 用料金の徴収に関する業績	务		
	状況	自主	事業0	D実施状況	ジャズライブ ひとりピアノリ 別所隆弘フォー 至近距離クラン イタリア・オペー	〜セミナー シックライブ(12	2回開催)			
事					平成30年	F度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)
事業成果(I.I	利用	1状況	}	1,340件 81,620人		小ホール・ギャラリーを利した事業の積極的実施にる			
平成	利 用	利用	者ア	ンケートの	D結果				評価	区分
3	状況			実施	平成30年4月	~平成31年3月	回収数 425人	最多項目		端足度 評価
0 在	兀			概要				0		こ満足度が高い と 度が高い
年度			満足度に関する9項目の合計 大いに満足694 満足 結果 1441 普通964 不満23 きわめて不満1							
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	トイレの清掃に施。洋式トイレ	に関する意見を 設置の要望が	・反映し、清掃の見直しを実 多数あることを市へ伝える	0	普通	9 2度は低い
		施設	とにお	ける収支		手度実績	平成29年度実績			曽減理由等)
	収	収入	(千円	9)		34,285	36,31	3		
	支状		(指定	管理料)		18,150	18,15	0 利用件数	増に	伴う利用料収
	況		(利用	料金収入)		6,389	6,00	4 入の増		
		支出	(千円	9)		34,250	36,00	6		
	その	他特	記事	項	特になし					
		評	価項	目		主な評価	画の視点	配点	į	評価点
	①設	置目	的の遺	を成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	31
	②効	率性(の向上	等の取組	組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25					19
年			管理 運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性·安全性等の確 ・	呆	35	32
度評	合計	-							100	82
価	年度	評価	うな び	ニメント	年度評価 🗡	やギャラリー等 市や地域の	用料収入ともに目標・前年 等の積極的な活用をされた 団体等、利用者の公演実が うことで利用の促進を図って	ことによるも Eにあたり演	の。	

	施設	名称	ī		長浜市民体育館等				
	施設	所管	課		市民協働部スポーツ振興課				
施設の概要等	施設	:概要	Į.		長浜市民体育館(昭和54年 長浜球場(昭和56年開設) 長浜市民庭球場(昭和53年 長浜市武徳殿(昭和9年開設 長浜屋外運動場照明施設/	開設) g)			
	指定	管理	者名	l	公益財団法人 長浜文化ス	ポーツ振興事業団			
	指定	期間]		平成26年4月1日~平成3	1年3月31日			
	管理実施	管理	運営	業務	①施設の維持管理に関する ②施設の運営に関する業務 ③施設の使用許可に関する ④管理施設の使用に係る利 ⑤その他施設の管理運営に	: 業務 用料金の徴収に関する業務			
	^肥 状況	自主	事業の	D実施状況	①スポーツイベント事業(バ ②スポーツ振興講座事業(ス ③市民スポーツ活動支援事 ④文スポKIDS体力向上事	フラダンス教室、ヨガ教室等)	動塾等)		
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	自減理由等)
事業成果(平	利	利用	状況	}	利用件数:6,928件 利用者数:150,343人	利用件数:6,553件 利用者数:143,354人		比べ	用者数ともに て5%程度増
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価	
3	状況			実施	平成30年10月1日~平成30年1	1月15日 回収数80件 3月31日 回収数36件 計116件	最多項目		端足度 評価
0 年	兀			概要	平成31年3月16日~平成31年3	月31日 凹収数30件 計110件			に満足度が高い
度				結果	大いに満足23.3%、満足69.0%		○ 満足度が高		
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし			普通 満足度は低い	
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績			曾減理由等)
	収	収入	(千円)	9)	42,724	42,363	36 6 6 1 1		
	支状		(指定		16,343	16,343			て支出が微増! 入も微増して
	況		(利用	料金収入)	18,840	17,447	おり、トー	タル	の収支は前年
		支出	(千円	9)	36,289	34,740	度より改善	善して	いる。
	その	他特	記事	項	特になし	•			
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点
	①設	置目的	的の遺	を成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	32
	②効	率性の	の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	25	21		
年	③適	正な智	亨理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	30
度評	合計	-						100	83
価	年度	評価	ī及び	ニメント	設運営の目標(・市民庭球場を しっかりとなされ ・施設の指定管	でもスポーツを楽しめる市民主行 に掲げられ、概ね適切な管理運動除く各施設は経年劣化が進んで いたことで、修繕にかかるコスト肖 理については良好に管理運営さ と言い難い状況にあることから、新	営がなされ いるが、日 減が図られ れているか	ている 常点 れてい ヾ、指 ⁵	。 食と予防修繕が る。 定管理者の経

	施設	名称	,		神照運動公園					
	施設	所管	課		市民協働部ス	ポーツ振興課				
施設					神照運動公園	内の施設群				
の概要等	施設	(概要	Ę		長浜市民プー	ル(平成26年開	競技場・ゲートボール場・ソフ 引設) (平成22年開設)	7トボール場	景、平 月	成8年開設)
	指定	管理	者名	l	公益財団法人	、長浜文化スを	ポーツ振興事業団			
	指定	期間]		平成26年4月	1日~平成31	年3月31日			
	管理実施	管理	運営	*業務	②施設の運営 ③施設の使用 ④管理施設の	管理に関する に関する業務 計可に関する 使用に係る利 の管理運営に	業務 用料金の徴収に関する業務	3		
	状況	自主	事業の	D実施状況		施設間連携事業	:ども水泳教室・水球教室、⁄ 業	ヾビーアクァ	アビクス	ス教室等)
					平成30年	年度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由	
事業成果	利	利用	引状 況	!	利用件数:907 利用者数:123		利用件数:911件 利用者数:117,033人	目的競技	場及	天等による多 びレクリエー 川用が増加し
平	用	利用	者ア	ンケートの	D結果				評価	-
成 3	状況			実施		8月1日~8月14日	回収数42件 月30日 回収数101件 合計143件	最多項目		場足度 評価
0	IJL			概要				0		-満足度が高い 度が高い
年度				結果	プール:人いに満プール以外:大い	定18%、満定74%、 に満足26%、満足6	不満6%、きわめて不満2% 67%、不満7%			
\sim				利用者の声をふまえ、反映し		常点検の徹底	によって施設の予防保全に		普通	
		14		た事項	努めた	<u> </u>		44 = 3 -+-		度は低い
	ıl ə			ける収支	平成30⁴	年度実績	平成29年度実績		項(埠	曾減理由等)
	支	収入	(千 日			48,385	49,022	┩猛者や大阪小順□		
	状			管理料)		22,473	22,473			減にともない が減少してい
	況	+ 4		料金収入)		20,513	21,276	['] る	-127	13 mg y C C C C C C
		又正	(千円	1)		43,844	45,517	<u>′ </u>		
	その	他特	記事	項	特になし					
		評	価項	目		主な評価	西の視点	配点		評価点
	①設	置目	的の達	態成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	23
	②効	率性(の向上			、収入(利用者			25	20
-			管理 運	営の取組						
年度	合計	-							100	70
[] []					年度評価	加したものの、ī	天により多目的競技場・レクリ 市民プールの利用者数は猛暑 ートでは満足度が高く、利用者	や天候不順	こより	減少した。
	年度	評価	込 び	゚゚゚コメント	В	・前年に引き続き 自主事業がほと 望まれる。	き自主事業の未実施案件が多 こんどであるため、多目的競技 経営状況は健全と言い難い状 o。	場を利用した	自主	事業の展開が

	施設	名称			浅井地区スポーツ施設					
施設所管課 市民協働部スポーツ振興課 満井ふれあいグラウンド(平成6年開設)、浅井球場(平成2年開設)、浅井文ツ公園テニスコート(昭和62年開設)、長浜市浅井B&G海洋センタープール・										
設の	施設	概要			ツ公園テニスコート(昭和624 井B&G海洋センター体育館 園・駐車場(平成3年開設)、		洋センタ- 広場・希望 開設)、艇	ープー !の郷· 庫(平	·ル・長浜市浅 公園・梅林 「成元年開	
_	指定	管理	者名		公益財団法人 長浜文化スプ	ポーツ振興事業団				
	指定	期間			平成26年4月1日~平成31	年3月31日				
	管理実施	管理	!運営	業務	①施設の維持管理に関する ②施設の運営に関する業務 ③施設の使用許可に関する ④管理施設の使用に係る利 ⑤その他施設の管理運営に	業務 用料金の徴収に関する業務 必要な業務				
	状況	自主	事業σ		ズム教室、カヌー体験教室、着き	ォーキング教室、ぴょんきち、レ	ベルアップ kGカップグ	水泳教ラウン	対室、アクアリ ドゴルフ大会、	
					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	自減理由等)	
事業成果	利,	利用	状況		利用者数:3,621件 利用件数:116,093人	利用者数:3,732件 利用件数:119,998人	改修工事	によ あった	グラウンドの V利用できな たため利用件 いる。	
平	用	利用	者ア	ンケートの	結果			評価	区分	
成	状況			実施 概要	平成30年8月16日~平成30年	年12月4日 回収61件	最多項目		高足度 評価 	
3	IJL			恢安			0		-満足度が高い 度が高い	
年				結果	大いに満足21%、満足75%、7					
度)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	体育館の照明修繕・公園の遊具修繕			普通満足	! <u> </u> 度は低い	
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	自減理由等)	
		収入	.(千円	3)	37,343	37,272				
	支 状		(指定	管理料)	23,711	23,711	特になし			
	況		(利用	料金収入)	10,213	9,967	1515/40			
		支出	(千円	3)	35,902	36,451				
	その	他特	記事	項	特になし					
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点	į	評価点	
	①設i	置目的	りの達	成の取組	施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上			40	27	
	②効	率性の	の向上	等の取組	題 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25					
			管理運	営の取組						
度 評	合計							100	76	
価	年度	評価	及び	コメント	・自主事業につるが、実績が るが、実績が ↑ 施設の指定的	の要望を反映し、施設の修繕 ついては多様な施設を使用し 当初の計画を大きく下回った。 管理については良好に管理選 は健全と言い難い状況にある。	、様々な教 。 運営されて	数室を いるが	実施されてい が、指定管理	

	施設	名称			高月地区スポ	ーツ施設				
	施設	所管	課		市民協働部ス	スポーツ振興課				
施設の概要等	施設	:概要			高月運動広場	易運動場(昭和5 易体育館(昭和5 易テニスコート(同	53年開設)			
	指定	管理:	者名		総合型スポー	-ツクラブ ピー:	ス			
	指定	期間			平成30年4月	1日~令和5年3	3月31日			
	管理実	管理	運営	業務	②施設の運営 ③施設の使用 ④管理施設の	寺管理に関する 営に関する業務 目許可に関する D使用に係る利 设の管理運営に	業務 用料金の徴収に関する業務			
	施状況	自主事	≨業σ.)実施状況	①野球大会 ②ニュースポ ③ユニカール ④ウェイトトレ ⑤フリースポ	·大会 ·一ニング室開記	ታ			
_					平成30	年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)
事業成果(利	利用			利用件数:1,4 利用者数:32		特になし			
平	用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価		
成 3	状況			実施 概要	平成30月1月	年3月31日 回収数29件	最多項目		端足度 評価 	
0	IJĽ			似安		0		^{に満足度が高い} と 度が高い		
年度				結果	大満足:63%					
·				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特に無し				普通	<u> </u> 度は低い
		施設(こお	ける収支	平成30	年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)
		収入(千円	E)		9,189				
	支状	(指定	管理料)		7,467		特になし		
	況	(利用	料金収入)		1,460		1515/40		
		支出(千円	E)		8,128				
	その	他特詞	記事	項	特になし					
		評値	西項	目		主な評価	西の視点	配点	į.	評価点
	①設	置目的	の達	成の取組	施設の設置目	目的の達成、利力	用者サービスの向上		40	34
	②効	率性の	向上	等の取組	経費の節減等	等、収入(利用者	前の増加		25	19
	③適	正な管	理運	営の取組	B 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35					29
年度	合計	-			100 82					
年度評価	年度	評価)	及び	コメント	年度評価	として安心して よう努めている ・経費面におい 負担増や、利 活かして次年	いては、人件費、光熱費等のか 用者へのサービス低下に繋が 度以降の更なる活性化が期]用件数・. 節約に努る がらないよ 寺できる。	人数か めてい	が確保できる るが、職員の
							実施方法について改善指導を			

	施設	名称			びわ体育館							
施設所管課 市民協働部スポーツ振興課 施設 1												
設の	施設	:概要			びわ体育館(昭和56年開設)						
	指定	管理	者名		特定非営利活		兹賀					
	指定	期間			平成29年4月	1日~令和2年	3月31日					
	管理実施	管理	運営	業務	②施設の運営 ③施設の使用 ④管理施設の	特管理に関する なに関する業務 計許可に関する)使用に係る利 との管理運営に	業務 用料金の徴収に関す	る業務				
	状況	自主	事業0	D実施状況	①無料開放、 ②ミニセグウ:	年2回開催。 ェイ体験教室、	レンタル。					
事					平成30年度実績 平成29年度実績					項(坎	曾減理由等)	
事業成果(日		利用	状況		利用件数:64 利用者数:8,4		利用件数:688件 利用者数:8,653人				の減少によともに微減し	
平成	利用	利用	者ア	ンケートの)結果					評価	区分	
3	状			実施	平成30年10月	1日~平成30:	年10月31日 回収数1	15件	最多項目		満足度 評価	
0 年	況			概要					0		こ満足度が高い	い
度				結果	満足している	6.7%			度が高い	\dashv		
\sim				利用者の声を	4+1-4-1				0	普通	<u> </u>	
				ふまえ、反映し た事項	特になし					満足	度は低い	
		施設	にお	ける収支	平成30	年度実績	平成29年度実	績	特記事	項(均	曽減理由等)	
		収入	(千円])		2,662		2,836				
	支状		(指定	管理料)		1,516		1,516			が減少した。 料金収入、	
	況		(利用	料金収入)		1,060		1,207	熱費等が			<i>)</i>
		支出	(千円	F)		2,420		2,727				
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目		主な評値	西の視点		配点		評価点	
	①設i	置目的	りの達	態成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上			40	2	24
	②効	率性0	つ向上	等の取組						25	2	20
年	③適:	正な管	理運	営の取組	経理状況、管理	里運営費の実施	状況、公共性・安全性等	の確保		35	2	28
· 度 評	合計									100	-	72
価	年度	評価	及び	コメント	年度評価	新たな取組を 業実現に向け ・自主事業の と比べると少っ	開催回数及び参加者	開までは は昨年1	いたってい	いない ロして	い。今後の事 いるが、目標	標
	と比べると少ないため、既存事業のPRや新たな事業の提案を期待する。											

(現) 根要		施設	名称		木之本運動広場	場運動場∙体育	育館				
藤設概要 木之本運動広場運動場(昭和53年開設)		施設	所管課		市民協働部スポ	ポーツ振興課					
指定管理者名 総合型クラブ きのもとeye's 指定期間 平成26年4月1日~平成31年3月31日 (1)施設の維持管理に関する業務 (2)施設の運営に関する業務 (3)施設の使用許可に関する業務 (4)管理施設の使用許可に関する業務 (4)管理施設の使用計可に関する業務 (4)管理施設の使用計可に関する業務 (4)管理施設の使用計可に関する業務 (5)施設の使用計可に関する業務 (5)施設の使用計可に関する業務 (5)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (6)施設無料開放 (7)基本	設の概要	施設	概要								
(1)施設の維持管理に関する業務 (2)施設の運営に関する業務 (3)施設の使用計可に関する業務 (4)管理施設の使用計可に関する業務 (4)管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 (5)その他施設の管理運営に必要な業務 (5)その他施設の管理運営に必要な業務 (5)よれあい卓光・ツタ流広場 (5)をの他施設の管理運営に必要な業務 (6)なれるシスポーツ(ユニカール等) (6)なポーツ交流広場 (6)なポーツ交流広場 (7)は、アンダ流広場 (7)は、アンダ流広場 (8)は、オース・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	_	指定	管理者名		総合型クラブ	きのもとeye's					
(空施設の運営に関する業務 (金)		指定	 期間		平成26年4月1日	 ∃~平成31年	3月31日				
施		理	管理運営	業務	②施設の運営は ③施設の使用記 ④管理施設の低	に関する業務 午可に関する 吏用に係る利	業務 用料金の徴	収に関する業務			
利用状況 利用件数:639件 利用件数:812件 利用件数:812件 利用者数:16,278人 利用者数:26,063人 三の		施状	自主事業 <i>0</i>)実施状況	②みんなDEスポ ③障がい者スポ ④スポーツ交流 ⑤施設無料開加	ポーツ(ユニカ ポーツ教室 近広場 女デー	ール等)				
乗成果 利用状況 利用件数:639件 利用件数:812件 利用者数:16,278人 利用件数:812件 利用者数:16,278人 利用者数:26,063人 信用	事				平成30年度実績 平成29年度実績			特記事	項(増	減理由等)	
日本	業成果(利用状況						習、ライオン 会の中止、 合体育館整	ノズ杯と また(仮 ≧備工事	:いった大きな大 (称)北部地域総
大沢 実施 概要 平成30年11月15日~平成31年2月15日 回収数34件 最多項目 満足	平成		利用者ア	ンケートの	D結果						区分
#### ### ############################	3				平成30年11月1	5日~平成31	年2月15日	回収数34件			足度 評価
# 神川書の画を かまえ、反映し 特になし 満足度 施設における収支 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減 収入(千円) 8.261 8.587 (指定管理料) 7.145 7.145 (利用料金収入) 952 1.283 ち出(千円) 6.919 7.540 特になし その他特記事項 特になし	0 年	兀		-					0		満足度が高い
おまえ、反映した事項 特になし 満足度 施設における収支 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減 収入(千円) 8.261 8.587 (指定管理料) 7.145 7.145 7.145 7.145 7.540				利用者の声を		:も思わない1	7.7%、悪い0%	·			
施設における収支 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減 収入(千円) 8,261 8,587 7,145 7,145 7,145 (利用料金収入) 952 1,283 支出(千円) 6,919 7,540 特になし				ふまえ、反映し	特になし					満足	度は低い
支状況			施設にお	ける収支	平成30年	度実績	平成2	9年度実績	特記事		
大			収入(千円	3)		8,261		8,587			
次		支	(指定	(管理料)		7,145		7,145	#±1-+>1		
その他特記事項 特になし 評価項目 主な評価の視点 配点 ①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計			(利用	料金収入)		952		1,283	特になし		
評価項目 主な評価の視点 配点 ①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 長く続く猛暑の影響もあり、計画していた自主事業について実や内容変更等を余儀なくされた。また、(仮称)北部地域総合体育館整備工事に伴い駐車場スクロストラス・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェース・フェー			支出(千円])		6,919		7,540			
①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 長く続く猛暑の影響もあり、計画していた自主事業について実や内容変更等を余儀なくされた。また、(仮称)北部地域総合体育館整備工事に伴い駐車場スク		その	他特記事	項	特になし						
②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 3適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 長く続く猛暑の影響もあり、計画していた自主事業について実や内容変更等を余儀なくされた。また。(仮称)北部地域総合体制で配換していた。			評価項	目		主な評価	西の視点		配点		評価点
(3) 適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 100 100 日本度評価 年度評価 長く続く猛暑の影響もあり、計画していた自主事業について実や内容変更等を余儀なくされた。またに、(仮称) 北部地域総合体育館整備工事に伴い駐車場スクロストル・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェール・フェー		①設t	置目的の達	成の取組					40	22	
度評価 年度評価 長く続く猛暑の影響もあり、計画していた自主事業について実や内容変更等を余儀なくされた。 またい(なが) 北部地域総合体育館整備工事に伴い駐車場スク		②効	率性の向上	:等の取組					25	19	
度	年	③適	正な管理運	営の取組	盟 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 29						
一		合計								100	70
自主事業については開催可能な時期に計画するなどの考慮が 考える。	価	年度	評価及び	コメント	B	や内容変更等 また、(仮称): 引限があり、が 自主事業につ	を余儀なくさ 化部地域総名 も設運営に影	れた。 合体育館整備工 ジ響があったと考	事に伴い馬 えられる。	主車場	スペースの

	施設	と名称	Γ.		西浅井地区診療所						
	施設	於所管	課		健康福祉部地域医療課						
施設の概要等	施設	≵概要	ī.		敷地面積:5,434.05㎡ 延床面積:483.48㎡ 開設年度:昭和60年3月1日 ■永原診療所 所在地:滋賀県長浜市西湾構 造:鉄骨造1階建て(医敷地面積:2,997.00㎡ 延床面積:532.36㎡ 開設年度:平成4年7月1日 ■永原診療所菅浦出張診療	1階建て(一部鉄骨造、医師信 長井町大浦2282番地 師住宅は2階建て)		建 て)			
	指定	管理	者名	i	公益社団法人 地域医療振	興協会					
	指定	期間	1		平成27年4月1日~令和2年	年3月31日(5年間)					
	管理実施	管理	里運営	常業務	(1) 長浜市診療所条例第4条各号に掲げる業務 (2) 管理施設の維持管理に関する業務 (3) 施設条例第4条に掲げる業務の利用料金の徴収に関する業務 (4) 手数料の徴収に関する業務(文書料等の手数料の徴収) (5) 地域医療推進事業						
	状況	自主	事業の	D実施状況							
事業					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等				
成果(利	利用	状汤	?	外来延べ患者数 14,140人 訪問診療述べ患者数 1,480人 訪問看護延べ患者数 594人	外来延べ患者数 14,550人 訪問診療述べ患者数 1,415人 訪問看護延べ患者数 285人	特になし				
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果		評価				
3	状況			実施 概要	未	実施	最多項目	-	足度 評価		
0 年	1)[- 似安			_		に満足度が高い		
度				結果	未到	実施	- 満足度が高い - 普通 - 満足度は低い				
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	意見箱を設置し、意見聴取る						
		施設	にお	ける収支	 平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		減理由等)		
	収	収入	(千F	9)	202,999	214,579					
	支状		(指定	2管理料)	23,000	23,000	4+1-+-1				
	況		(利用	料金収入)	179,999	187,885	特になし				
		支出	(千F	円)	193,919	206,630					
	その	他特	記事	項	特になし						
		評	価項	i目	主な評価	西の視点	配点		評価点		
	-				盟施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40						
	②効	率性(の向上	=等の取組	題 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 2						
年			管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施を	状況、公共性・安全性等の確保 ───────────		35	31		
度評	合計				F # = 1 1 2 4 - m			100	80		
価					総合診療医と りを含む在宅 また、学校での 開されている。	いては概ね良好な運営状況 しての外来診療に加え、禁煙 医療の拡充などに取り組まれ の啓発授業を開催するなどし 。 層地域のニーズに応えられる	野来の実 にている。 て、地域に	に根ざ	した活動も展		

	施設	名称	ī		浅井東診療用	·····································				
	施設	所管	課		健康福祉部均	也域医療課				
施設の概要等	施設	と概要	Ţ		〇構造等	国民健康保険 般患者の診療?	月1日(平成16年築) その他社会保険の趣旨に基 テい、国民健康保険事業を円 コンクリート造2階建 1,754r 階建 258㎡	滑に実施		
	指定	管理	者名		医療法人 若	草ファミリーク!	Jニック			
	指定	期間			平成30年4月	1日~令和5年	3月31日まで			
	管理実施	管理	運営	業務	(2) 管理施設 (3) 施設条例	の維持管理に 第4条に掲げる 徴収に関する第	を各号に掲げる業務 関する業務 業務の利用料金の徴収に関 業務(文書料等の手数料の徴			
	状況	自主	事業₫)実施状況	特になし					
事					平成30	年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)
業成果(利	利用	状況		外来延べ患者数 訪問診療延べ患 特養延べ患者数 デイ利用者数	外来延べ患者数 8,862人 訪問診療延べ患者数 2,500人 特養延べ患者数 4,882人 ディ利用者数 9,870人	なし			
平成	用	利用	者ア	ンケートの					評価	
3	状況			実施	診療所:外来診! デイケアくさのル	察を受けたすべて <i>0</i> 1:文字認識ができ <i>1</i>	最多項目		端足度 評価 ## 日本 / 3本	
0 年	IJĽ			概要	平成30年9月10	0		に満足度が高い と 度が高い		
年度				結果			の方が満足と答えている。デイケア . 大半の方が満足と答えている。			
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	駐車スペースが ペースを確保し、	近くになく、不便をし 、出入り口近くに利	したという意見より、職員の駐車ス 用者用の駐車スペースを確保した。	-	普通	i !度は低い
		施設	にお	ける収支		年度実績	平成29年度実績	特記事	•	曾減理由等)
		収入	八千円	3)		267,058	254,938			
	支状		(指定	管理料)		19,800	19,800	1		
	況		(利用	料金収入)		247,258	231,782	なし		
		支出	(千円	3)		240,533	222,546	1		
	その	他特	記事	項	特になし					
		評	価項	目		主な評価	画の視点	配点		評価点
	①設	置目的	内の達	成の取組	施設の設置	目的の達成、利	用者サービスの向上		40	32
	②効	率性(の向上	等の取組						21
年	③適	正な智	管理 運	営の取組	祖 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 3					31
度評	合計	-				_			100	84
価	年度	年度評価及びコメント		年度評価	24時間365 フと連携しなが アにおいても を打ち出すこ	いては概ね良好な運営状況日の連絡体制を確保し、訪問 日の連絡体制を確保し、訪問がら在宅医療、在宅見取りが リハビリテーションを積極的に とで、利用者の増加を図ろうる ニーズに応えられるサービス技	看護、調剤 実践されて 行いデイ -努力され	いる サーヒ ている	。また、デイケ ごスとの違い る。今後もより	

	施設	名称			健康パークあざい								
		: 所管			健康福祉部健康企画課								
施設の概要等		被要			○設置年 平成16年4月1 ○設置目的 市民が心と身 健康の増進と ○構造 鉄筋コンクリートで ○規模 ①温浴施設 敷地 ②公園施設 敷地	〇規 模 ①温浴施設 敷地面積20,835㎡ 建築面積903㎡ 延床面積1,183㎡ ②公園施設 敷地面積8,218㎡ 建築面積505㎡(回廊部分) 延床面積505㎡(回廊部分)							
	指定	管理	者名	l	株式会社 日本水泳振興会								
	指定	期間			平成26年4月1日~平成31年3月31日								
	管理実施	管理	運営	業務	①施設の管理運営に関する業務に関すること ②施設及び附帯設備の維持管理に関する業務に関すること ③施設の使用許可、使用制限及び指導に関する業務に関すること ④施設使用料の徴収に関する業務に関すること ⑤災害時の危機管理体制の確保等不測の事態における対応に関すること ⑥その他市長が必要と認める業務に関すること								
	状況	自主	事業の	の実施状況	別品販売は、施設周辺の地域住民、特に高齢者や車の運転ができない方にとって好 呼であり、H29年度の売上は730,874円、H30年度の売上は884,594円と20%増となりまた。 た。 分後も施設利用者や地域住民のニーズにあった物販等を継続していただきます。								
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等)		曾減理由等)				
業成果(五	ī	利用状況]	温浴 65,028人 公園 4,379人 合計 69,407人	温浴 66,152人 公園 5,087人 合計 71,239人	臨時休館 用中止に	7~9月の猛暑、台風によ 臨時休館や露天風呂の仮 用中止により、利用者数ヵ 前年より1,832人減少した					
平成	利用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価	区分				
3	状況			実施	実施日 10月24日~31日、		最多項目		端足度 評価 				
年				概要	回答総数 74人(男36、女38		0		^{に満足度が高い} と 度が高い				
度				結果	浴室・更衣室の清掃状況、スタッフ はおおむね満足度が高い。 	の接客・対応、施設の総合的な感想							
				利用者の声をふまえ、反映した事項	露天風呂の復旧(台風被害)		普通 満足度は低い						
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		曾減理由等)				
	収	収入	(千月	9)	76,067	74,356	人件費の	上昇及	が施設保守管				
	支状		(指定	[管理料]	15,830	15,830	人件費の上昇及び施設保守管理費の支出が増加した。また、 利用料金収入は猛暑・災害等		曾加した。また、				
	況		(利用	料金収入)	36,469	37,125			が、自主事業収				
		支出	(千月	9)	75,796	74,046	入は増加	した。					
	その	他特	記事	項	特になし								
		評	価項	目	主な評	価の視点	配点		評価点				
	①設	置目的	勺の道	を成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	26				
	②効	率性0	の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用	者)の増加		25	18				
年	③適	正な管	理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	31				
度評	合計	-						100	75				
価	年度	評価	及び	ニメント	等の関係団体また、施設の発見と早期対抗される。 今後は、あざ	・地域交流の拠点としての役割を と連携し、協働を積極的に図って 維持管理においては、適切な保 処を徹底し、利用者が安心・安全 いカルチャー&スポーツビレッジ 客アップの広報宣伝活動により	いただきた 守・点検を行 に利用でき との連携す	い。 テい、 るよう るとと	不具合の早期 徹底していた もに、他施設と				

	施設	名称		長浜東部福祉ステーション					
	施設	:所管課		健康福祉部高齢福祉介護課	7				
施設の概要等	施設	′概要		 ○設置年 平成10年 ○設置目的 地域の高齢者の健康増進、教養の向上とふれあいの場として、また 心身リフレッシュや生きがいづくりのためのレクリエーション機能を 総合的に提供する。 ○敷地面積 4,625.78㎡ ○延床面積 974.64㎡ ○施設構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 平屋建 					
	指定	管理者名	i	(福)長浜市社会福祉協議会	₹				
	指定	期間		平成26年4月1日~平成31年	3月31日(5年間)				
	管理実施状	管理運営	業務	①ステーションの使用許可に関②利用料金の収受に関すること③施設の維持管理に関すること④高齢者福祉センター事業⑤デイサービス事業⑥老人介護支援センター事業⑦ヘルパーステーション事業⑧居宅介護支援事業 ⑨その他介護保険の保険給付	:				
	況	自主事業の	D実施状況	なし					
事				平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	減理由等)	
業成果(利用状況]			北郷里まちづくりセンター竣コ により、施設貸出の利用者が 減少した。			
平成	±11	利用者ア	ンケートの	D結果			評価	区分	
3	利用状況		実施	手法:ペーパー方式		最多項目	沛	足度 評価	
0 年度			概要	1. 利用者 2. デイサービス提供状 や不満、6. 利用してみたいデイサ-		0	非常に	二満足度が高い	
()			結果	配布数44、回収数33、回答率75%。 1. 回答者は80歳以上が7割を占め ている方が多い。3、4、5は「満足」	る。2. お風呂、食事を楽しみにされ		満足 普通	度が高い	
			利用者の声を		_		Į I		
			た事項					度は低い	
		施設にお		平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	減理由等)	
	収支	収入(千円		64,728	67,905				
	状		管理料)	8,537	8,537		_		
	況		料金収入)	56,185	59,335				
		支出(千円	9)	57,658	61,074				
	その	他特記事	項		-				
		評価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点	
	①設	置目的の達	成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上	40			
	②効	率性の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	音)の増加		25	15	
年	③適	正な管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施料	状況、公共性・安全性等の確保		35	28	
度評	合計						100	68	
価	年度	評価及び	ニメント	て、当初計画 開かれた施設 れたい。また、	齢者福祉センターにて開催さの10分の1以下の利用者数と 運営を行う中で、より多くのノ 通所介護事業では利用者や 引き続き行われたい。	なっている くに利用さ	る。今 れる。	後も、地域に よう取り組ま	

	施設	名称	i		長浜西部福祉ステーション								
	施設	所管	課		健康福祉部高齢福祉介護課	Į.							
施設の概要等	施設	と概要	Ţ		〇設置年 平成13年 〇設置目的 地域の高齢者の健康増進、教養の向上とふれあいの場として、また心 身リフレッシュや生きがいづくりのためのレクリエーション機能を総合的に提供する。 〇敷地面積 3,057.82㎡ 〇延床面積 1,134.37㎡ 〇施設構造 鉄筋コンクリート造 平屋建								
	指定	管理	者名										
	指定	期間			平成26年4月1日~平成31年3月31日(5年間)								
	管理実施状況	管理	運営	業務	②利用料金の収受に関すること ③施設の維持管理に関すること ④高齢者福祉センター事業 ⑤デイサービス事業 ⑥老人介護支援センター事業 ⑦ヘルパーステーション事業 ⑧居宅介護支援事業	デイサービス事業 多老人介護支援センター事業 シヘルパーステーション事業							
		自主	事業0)実施状況									
事業成果		利用	状況	1	平成30年度実績 高齢者福祉センター 13,042人 ケアプランセンター 1,299人 ディサービスセンター 7,364人 長寿ディサービス 2,938人	平成29年度実績 高齢者福祉センター 12,299人 ケアプランセンター 1,294人 ディサービスセンター 7,386人 長寿デイサービス 3,132人	特記事	特記事項(増減理由等)					
平	利	利用	 者ア	ンケートの	, , , , ,	R		評価	区分				
成 3	用状			実施	H31.1~3 西部デイサービスセ		最多項目	T	<u> </u>				
0	況			概要	1. 雰囲気 2. 介護 3. 設備 4. 職員の対応 5. 食事 6. 送迎 7. 意見・要望			非常	こ満足度が高い				
年度				結果	配布数86、回収数45、回答率52	収数45、回答率52.3%		満足	度が高い				
)				利用者の声をふまえ、反映し	ほぼすべての項目にて「満足」だ	が最も多い。 - -		普通					
		1 <i>L</i> = 0	1 - h	た事項	五- 4 00 左左右		44 = 7 =		度は低い				
	収	施設 収入		ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	·項(♯	曾減理由等)				
	支	拟人		<u>-</u> 三管理料)	134,916 9,031	135,707							
	状況			料金収入)	125,210	126,147		-	-				
	,,,	支出	(千円		118,088	116,158							
	その	他特	記事	項		-							
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点				
	①設	置目的	勺の達	成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	24				
	0			等の取組	経費の節減等、収入(利用者			25	16				
年度	_		管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施物	犬況、公共性・安全性等の確保		35	31				
度評価	合計				/= r -= / r			100	71				
価	年度	評価	i及び	ニメント	センター事業でき続き、外出す	29年度と毎年200名以上の洞では、29年度と比較して250名 支援事業の継続、近隣への利 促進に努められたい。	の利用者	増か	みられた。引				

	施設	名称		長浜北部福祉ステーション							
	施設	所管課	Į	健康福祉部高齢福祉介護調	*						
施設の概要等	施設	概要		心身 リフレッシュ 総合的に提 供す ○敷地面積 4,792㎡ ○延床面積 1,033.25㎡	O設置目的 地域の高齢者の健康増進、教養の向上とふれあいの場として、また 心身 リフレッシュや生きがいづくりのためのレクリエーション機能を 総合的に提 供する。 O敷地面積 4,792㎡						
	指定	管理者	·名	(福)長浜市社会福祉協議会							
		期間		平成26年4月1日~平成31年3月31日(5年間)							
	管理実施状況	管理運	営業務	①ステーションの使用許可に関②利用料金の収受に関すること ③施設の維持管理に関すること ④高齢者福祉センター事業 ⑤デイサービス事業 ⑥老人介護支援センター事業 ⑦ヘルパーステーション事業 ⑧居宅介護支援事業 ⑨その他介護保険の保険給付	⊆. ⊆.						
	沢	自主事	業の実施状況	なし							
事				平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由等				
業成果(平	利用状況	利用状	況	高齢者福祉センター 4,648 人 通所介護事業 5,315人	高齢者福祉センター 3,578 人 通所介護事業 5,689 人		-				
成		利用者	アンケート	の結果			評価	区分			
3 0 年			実施 概要	手法:ペーパー方式 1. 利用者 2. デイサービス提供状 や不満、6. その他、意見や要望	況、3. 満足度、4. 職員、5. 要望	最多項目		満足度 評価 に満足度が高い			
度)			結果	配布数55、回収数29、回答率53% 1. 回答者は80歳以上が8割を占め の交流を楽しみにされている方が多 居心地が「普通」である以外は、「満	らい。3は、レクリエーションや部屋の			度が高い			
			利用者の声をふまえ、反映し		普通						
			た事項			41 == -1		度は低い			
	ıl u		おける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	·項(♯	曾減理由等)			
	収支	収入(=		120,994	150,536			れたが、各事			
	状		信定管理料) 	8,537	8,537			₹績が伸び悩 できなかっ			
	況	支出(=	用料金収入) 	87,450 126,206	135,839 149,397	が収入が た。	ᄩ				
	その	他特記		120,200							
		評価	項目	主な評価	西の視点	配点		評価点			
	①設	置目的0	達成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	19			
	②効	率性の向	上等の取組	経費の節減等、収入(利用者)の増加		25	13			
年			関連営の取組	経理状況、管理運営費の実施料	犬況、公共性・安全性等の確保		35	29			
度評	合計	-					100	61			
価	年度	評価及	びコメント	者数を大きく」 続き減収となっ また、法人運	シンター事業として、事業の充 上回った。通所介護事業では っているため、積極的な利用 営及び介護事業管理部門へので、事業運営を組織的に十	、利用が(者の獲得 の繰入金	申び悩 に努る 支出の	凶み、昨年に かられたい。 が事業会計を			

	施設	2名称		浅井福祉ステーション							
	施設	於所管課		健康福祉部高齢福祉介護課	Į.						
施設の概要等	施設	战概要		軽減及び高齢 ○敷地面積 4,614㎡ ○延床面積 1,324㎡	設置目的 高齢者の健康を維持し、ふれあいを深めるとともに家族の介護負担の 軽減及び高齢者福祉の増進を図る。 敷地面積 4,614㎡						
	指定	管理者	 名	(福)長浜市社会福祉協議会	<u> </u>						
	指定	期間		平成26年4月1日~平成31年3月31日(5年間)							
	管理実施	管理運	営業務	①施設の使用許可に関する ②利用料金の収受に関する ③施設の維持管理に関する ④デイサービス事業 ⑤その他介護保険の保険給	こと。 こと。						
	状況	自主事業の実施状況		なし							
				平成30年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等)				
事業成果		利用状	況	通所介護事業 6,099人	通所介護事業 6,028人	_					
平	利	利用者	アンケートの	の結果		評化	西区分				
成	用		実施	手法:ペーパー方式 1. 利用者 2. デイサービス提供状	況 3 満足度 4 職員 5 要望	最多項目	満足度 評価				
3	状況		概要	や不満、6. 利用してみたいデイサー		〇 非常	常に満足度が高い				
年度)			結果	配布数43、回収数36、回答率84% 1. 回答者は80歳以上が9割を占め リェーション、他人との交流を楽しみ 「満足」が最も多い		満普	足度が高い 通				
			利用者の声を ふまえ、反映し た事項	_		;#	足度は低い				
		施設に	<u> </u>	平成30年度実績	平成29年度実績		増減理由等)				
		収入(千		61,849	61,674						
	支状		定管理料)	0	0	1					
	況	(利	用料金収入)	61,789	61,624	1_					
		支出(千	円)	58,446	58,873						
	その	他特記	事項	_							
		評価	項目	主な評価	画の視点 一	配点	評価点				
				施設の設置目的の達成、利		4					
	_			経費の節減等、収入(利用者		2					
年			運営の取組	経理状況、管理運営費の実施な	犬況、公共性・安全性等の確保	3					
度評	合計					100	0 68				
価	年度	評価及	びコメント	間事業所の増 続き利用者数	成28年度以降、増加し続ける 加等、利用者の確保について確保に努められたい。また、 する総括・自己評価を行った。	ては厳しい状 事業計画に掲	況にある。引き げた基本方				

	施設	2名称	.		びわ福祉ステーション								
	施設	於所管	課		健康福祉部	高齢福祉介護課	1						
施設の概要等	施設	と概 要	Ę		〇設置目的 〇敷地面積 〇延床面積	○設置年 平成6年 ○設置目的 高齢者の健康を維持し、ふれあいを深めるとともに家族の介護負担の 軽減及び高齢者福祉の増進を図る。 ○敷地面積 3,924㎡ ○延床面積 582.23㎡ ○施設構造 鉄筋コンクリート造 平屋建							
	指定	空管理	者名	I	(福)長浜市	 社会福祉協議会							
		 Z期間			平成26年4月1日~平成31年3月31日(5年間)								
	管理実施	管理	運営	常業務	②利用料金の③施設の維持④デイサービ	①施設の使用許可に関すること。 ②利用料金の収受に関すること。 ③施設の維持管理に関すること。 ④デイサービス事業 ⑤その他介護保険の保険給付として行う事業							
		自主	事業の	D実施状況	なし								
+					平成30)年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等)					
事業成果		利用	状汤	!	通所介護事	業 3,344人	通所介護事業 3,442人	り、運営日	後半、虎姫デイとの統合があり、運営日が週1回減ったことにより利用者数が減った。				
平		利用	者ア	ンケートの	D結果				評価	区分			
成 3	用状			実施	手法:ペーパー:		況、3. 満足度、4. 職員、5. 要望や	最多項目	Ä	萬足度 評価			
0	況			概要			が、3. 何足及、4. 職員、3. 安全で ごス、7. その他、意見や要望	0	非常的	こ満足度が高い			
年度)				結果	1. 回答者は80	数17、回答率63%。 歳以上が8割を占め 多い。3、4、5は「満	、7割が女性。2. お風呂を楽しみに		満足普通	度が高い			
				3.000	Z	川用者の意見を今後	のサービスに取り入れるとしてい						
		施設	にお	た ^{手項} ける収支	。 亚成30		平成29年度実績			性度は低い 増減理由等)			
	収		、(千F		1 19000	31,933	35,866						
	支	,,,,,		<u>*'</u> 2管理料)		0	0			イとの統合が バ週1回減った			
	状況		(利用	料金収入		31,933	35,866	ことにより		者数が減っ			
		支出	l(千F	9)		37,054	39,433	た。					
	その)他特	記事	項			_						
		評	価項	i目			画の視点	配点		評価点			
				態成の取組			用者サービスの向上		40	26			
	0.11					等、収入(利用者			25	13			
年度			字埋道	国の取組	経埋状況、管	埋連宮費の実施や	状況、公共性・安全性等の確保		35	29			
評	合計				左连冠压				100	68			
価	年度	を評価	ī及Œ	ニメント	年度評価 B	利用料金収入 させ利用者本	を好デイサービスとの統合がない。が減少している。利用者・介 が減少している。利用者・介 位の介護サービスや心身機 とともに、今後も地域と連携しない。	護者の声 [:] 能の維持[をサ- 句上を	ービスに反映 を目指したケ			

	施設	名称		湖北福祉ステーション(湖北·	デイサービスセンター)						
	施設	:所管課	Į	健康福祉部高齢福祉介護課	ļ.						
施設の概要等	施設	:概要		 ○設置年 平成9年(湖北デイサービス) ○設置目的 地域住民の福祉ニーズに応じて、各種のサービス、福祉情報の提供等を総合的に行い、地域住民の福祉の増進並びに福祉意識の高揚を図る。 ○敷地面積 (デイ)15,951㎡ ○延床面積 (デイ)2,205.02㎡ ○施設構造 (デイ)鉄筋コンクリート造 平屋建 							
	指定	管理者	名	(福)長浜市社会福祉協議会	:						
	指定	期間		平成27年4月1日~令和2年	₹3月31日(5年間)						
	管理実施	管理運	営業務	②利用料金の収受に関すること ③施設の維持管理に関すること ④デイサービス事業	D施設の使用許可に関すること。 ②利用料金の収受に関すること。 ③施設の維持管理に関すること。						
	 	自主事	業の実施状況	なし							
				平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)			
事		利用状		通所介護事業 5,044			部·高月·浅				
業成果		<u>ተዛ / 11</u> 1/	心兀	人 居宅介護支援事業 3,613 人	通所介護事業 4,979人	ガーザ音(プランセ) 合された	ノター	こあったケア が湖北に統			
平	利	利用者	アンケートの	D結果			評価	区分			
成	用		実施	手法:ペーパー方式 1. 利用者 2. デイサービス提供状	辺 2 漢兄座 1 贈品 5 亜切め	最多項目	Ä	萬足度 評価			
3	状況		概要	不満、6. 利用してみたいデイサービ		0	非常(こ満足度が高い			
年度)			結果	配布数43、回収数37、回答率86%。 1. 回答者は80歳以上が8割を占め、 ション、他人との交流を楽しみにされ が最も多い	、7割が女性。2. お風呂、レクレー		満足 普通	度が高い			
			利用者の声を								
		16-7	た事項			d + =+-		度は低い			
	ılπ		:おける収支 r.m)		平成29年度実績	特記事	· 垻 (‡	曾減理由等)			
	支	収入(=		112,463	54,952	 利用件数	につ	いて、週3回			
	状況	_	自定管理料)	110,293	54,349	希望の新		頼が増加し			
	沉	支出(=		100,715	52,554	た。					
	その	他特記		_	02,004						
		評価	項目	主な評価	一 の視点	配点		評価点			
	①設	置目的0	つ達成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	27			
	②効	率性の向	う上等の取組	経費の節減等、収入(利用者	前の増加		25	17			
年	③適	正な管理	里運営の取組	経理状況、管理運営費の実施料	犬況、公共性・安全性等の確保		35	28			
度評	合計	-					100	72			
価	年度	評価及	びコメント	ミナル利用者(へのPRや利用	イサービスセンターとして、要 の受け入れを積極的に行われ 月者・家族の希望に沿った対応 首数増加にはかられたい。	た。引き	続き、	関連事業所			

	施設	名和	Ť		高月福祉ステーション							
	施設	於所管	言課		健康福祉部高齢福祉介護認	#						
施設の概要等	施設	设概 勇	Ę			健康増進、教養の向上とふれあ いづくりのためのレクリエーショ: 造 フッ素樹脂鈑葦平屋建						
	指定	管理	11111111111111111111111111111111111111	<u> </u>	(福)長浜市社会福祉協議会	<u></u>						
	指定	期間			平成28年4月1日~令和3年3月31日(5年間)							
	管理実施状	管理	里運営	含業務	①ステーションの使用許可に関 ②利用料金の収受に関するこの ③施設の維持管理に関するこの ④高齢者福祉センター事業 ⑤デイサービス事業 ⑥訪問介護事業 ⑦居宅介護支援事業 ⑧その他介護保険の保険給付	L.						
	況	自主	事業の	の実施状況	①福祉講演会 年1回 ②地域サロン活動支援 年	3回						
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由等				
業成果(平		利月	月状污	ł	高齢者福祉センター 9,191人 通所介護事業 6,300人 訪問介護事業 10,435人 居宅介護支援事業 577人 通所A 435人	高齢者福祉センター 8,783 人 通所介護事業 6,429 人 訪問介護事業 11,113 人 居宅介護支援事業 1,546 人 通所A 363 人	ては、9月	居宅介護支援事業については、9月から湖北センターに集約された。				
成3	利用状	利月	目者ア	ンケートの				評価				
0				実施	手法:ペーパー方式 1. 利用者 2. デイサービス提供り	t況、3. 満足度、4. 職員、5. 要望	最多項目		端足度 評価 			
年度)	況			概要 結果			0	満足	度が高い			
				利用者の声を	_			普通	1			
				た事項		_		満足	度は低い			
				ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
	収支	収え	(FF		125,748	145,614	1					
	状			2管理料)	9,700	9,700	1	_	-			
	況]料金収入)	115,682	134,852	<u> </u>					
	その		出(千F 一 特記事		106,083	_ 118,127						
		評	価項	i目	主な評	価の視点	配点		評価点			
	①設	置目	的の遺	達成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	22			
	②効	率性	の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用	者)の増加		25	15			
年	<u> </u>		管理運	置営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	29			
度評	合計	 						100	66			
価	年度	医評估	西及び	「コメント	た自主事業を 手の育成に耳 は達しなかっ	ら、地域サロン活動支援として 開催され、福祉意識の啓発・ 以り組まれている。各事業とも たものの、目標件数を上回る 切な情報提供を行い、施設全	向上や地 年度当初の 利用実績の	域福 の目 となっ	祉活動の担い 票利用者数に た。今後も、			

	施設	名称			木之本福祉ス	ステーション						
		所管	 課			<u>·/</u>						
施設の概要等		被概要	<u> </u>		〇設置年 〇設置目的 「 〇敷地面積 〇延床面積	平成12年 地域の高齢者の 心身リフレッシュ・ 総合的に提 供す 3,789.30㎡ 1,486.28㎡	健康増進、教養の向上とふれあ や生きがいづくりのためのレクリ			<u>.</u>		
	指定	管理:	者名		(福)長浜市社	土会福祉協議会						
	指定	期間			平成28年4月1日~令和3年3月31日(5年間)							
	管理実施	管理:	運営	業務	②利用料金の収 ③施設の維持管 ④高齢者福祉セ ⑤デイサービス							
	状 況	自主事	事業 <i>σ</i>)実施状況	男の料理教室 ①平成31年2月	つどい 2日 参加者163名 128日 参加者18名 18日 参加者18名						
					平成30	年度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由等			
事業成果		利用	状況		高齢者福祉也 人 通所介護事業	ェンタ─ 6,072	高齢者福祉センター 4,148 人 通所介護事業 6,042 人		_			
平	利	利用者アンケートの			<u>/</u>		<u> ^ </u>		評価	区分		
成	用			実施	手法:ペーパープ			最多項目	清	馬足度 評価		
3	状況			概要			₹況、3. 満足度、4. 職員、5. 要望 ₹ ヹス、7. その他、意見や要望	0	非常(こ満足度が高い		
年						数40、回答率83%。			満足	度が高い		
度)		結果		結果 利用者の声を	1. 回答者は80歳以上が8割を占める。2. お風呂、レクレーション、他人との交流を楽しみにされている方が多い。3、4、5は「満足」が最も多い				普通	i		
				ふまえ、反映し た事項			_		満足	度は低い		
		施設	にお	ける収支	平成30	年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)		
	収支	収入				65,368	70,832	_				
	状	-		管理料)		8,438	8,438	_	_	-		
	況			料金収入)		56,838	62,387	_				
		支出	+ 1	1)		63,028	68,982					
	その	他特	記事	項			-					
			西項				価の視点	配点		評価点		
	_						用者サービスの向上		40	23		
						等、収入(利用者			25	15		
年度	③適合計		埋連	宮の取組	栓埋状况、官场	生理呂賀の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35 100	29 67		
評					年度評価	三齢 去 垣 かよ	マンターの利用者数が大きく[復してい				
価	年度	評価.	及び	ニメント	_{年及評価}	民がいきいき い。また、引き 設として、高齢	とした生活が送れる交流・憩 ・続き高齢者だけでなく若い† 令者福祉センターでの様々な 既存・新規の利用者のニース	いの場の創 世代にも利 取組を期待	削出に 用され すする	努められた いる地域の施 。一方、通所		

	施設	名称	·		余呉福祉ステ-	ション(余呉·	 デイサービスセンター)					
		所管			健康福祉部高							
施設の概要等	施設	概要			〇設置年 平成10年 〇設置目的 高齢者に対して、介護支援や介護保険特定施設の居住及び交流の機会を総合的に提供し、高齢者が安心して生活が送れるよう支援し、もって福祉の増進を図る。 〇敷地面積 2,382.11㎡ 〇延床面積 1,034.36㎡ 〇施設構造 鉄筋コンクリート造 平屋建							
	• • • • •	管理		İ	(福)大樹会							
	指定	期間			平成30年4月	1日~令和5年	年3月31日(5年間)					
	管理実施	管理]運営	業務	げる事業の実施 (2)その他介護 (3)管理施設(付 (4)管理施設の	1)長浜市福祉ステーション条例(以下「施設条例」という。)第3条第2号及び第6号に掲 ずる事業の実施に関する業務 2)その他介護保険の保険給付として行う事業に関する業務 3)管理施設(付帯設備を含む。)の維持管理に関する業務 4)管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 5)前各号に掲げるもののほか、市が必要と認める業務						
	状況	自主	事業の	D実施状況	当初計画では	3回を予定して	いたが、平成30年度は実施な	ΪĹ				
事業					平成30年	度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等		自減理由等)		
成果(平	利	利用状況		}	通所介護事業	7,347人	通所介護事業 7,345人		-			
成。	用	利用	者ア	ンケートの	D結果				評価			
3	状況			実施	平成31年2月に実			最多項目		高足度 評価 … = · · · · ·		
年度				概要			境 3. 活動 4. 職員 5. 食事 ————————————————————————————————————	0		に満足度が高い		
度)				結果	配布数50、回収4 満足度に関する項		足」又は「まあ満足」が最も多い。			度が高い		
			利用者の声をふまえ、反映し						普通	į		
				た事項					満足	度は低い		
		施設	にお	ける収支	平成30年	度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)		
	収支	収入				68,109	70,455					
	支状		(指定	[管理料]		0	0		_			
	況		(利用	料金収入)		67,007	68,706					
		支出	(千F	9)		70,127	67,573					
	その	他特					-					
			価項				西の視点	配点		評価点		
							用者サービスの向上		40	24		
					経費の節減等				25	15		
年			管理道	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	29		
度	合計	-							100	68		
評価	年度	評価	i及び	ショメント	В	利用者層の変 査方法も改善 だった。利用す 多様化してい	を告では、アンケートについて「たんに伴い、ニーズも多様化していく」とされていたが、今年の介護度が比較的軽い人かるので、今後はニーズ調査をい、実際のサービスに反映さ	ていること 平度も内容 ド増加傾向 兼ねるアン	とを受 字・調う 可にあ ノケー	け、今後の調 査時期も同じ り、ニーズも トをもう少し		
						٥٠						

	施設	名称		西浅井福祉ステーション							
	施設	所管課		健康福祉部高齢福祉介護調	R						
施設の概要等	施設	概要			○設置目的 高齢者の健康を維持し、ふれあいを深めるとともに家族の介護負担の 軽減及び高齢者福祉の増進を図る。 ○敷地面積 7,431.00㎡ ○延床面積 1,571.66㎡						
	指定	管理者:	 名	(福)長浜市社会福祉協議会	<u> </u>						
	指定	期間		平成26年4月1日~平成31年3月31日(5年間)							
	管理実施	管理運	営業務	① 施設の利用許可に関する第② 施設の維持管理に関する第③ デイサービス事業 ④その他介護保険の保険給付	業務						
	状況	自主事業	の実施状況	なし							
				平成30年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等)					
事業成果		利用状	兄	通所介護事業 7,137人 認知症対応型デイ 1,801人 訪問介護事業 4,700人 居宅介護支援事業 1,637人	通所介護事業 7,620人 認知症対応型デイ 1,822人 訪問介護事業 4,023人 居宅介護支援事業 1,586人		=	-			
$\widehat{}$	利用状況	利用者	アンケートの	の結果			評価	区分			
平成			実施	手法:ペーパー方式		最多項目	清	萬足度 評価			
3 0 年			概要	1. 利用者 2. デイサービス提供が や不満、6. 利用してみたいデイサ・	t況、3. 満足度、4. 職員、5. 要望 ービス、7. その他、意見や要望	0	非常(こ満足度が高い			
度)			結果	配布数71、回収数48、回答率68%。 1. 回答者は80歳以上が8割を占め しみにされている方が多い。3、4、	る。2. お風呂や他人との交流を楽			度が高い			
			利用者の声をふまえ、反映した事項		_	普通 満足度は低い					
		施設に	おける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		曾減理由等)			
		収入(千	円)	135,543	140,917						
	支状	(指	定管理料)	0	0			が全体の3分 こと、重度利			
	況	(利.	用料金収入)	133,688	138,892	用者の短		fや施設入所が			
		支出(千	円)	120,761	125,726	重なった。					
	その	他特記	事項		-						
		評価項	頁目		画の視点	配点		評価点			
	_		達成の取組				40	21			
	②効	率性の向	上等の取組	経費の節減等、収入(利用者			25	15			
年	į		運営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	27			
度評	合計	-					100	63			
価	年度	評価及	ゾコメント	比率が多い事 日 護報酬収入か	援事業以外では、利用者数が 事や、重度要介護者の入院、 が計画を下回っている。引き続 動きかけられたい。	入所が重な	ょった	ことにより介			

	施設	名称	i		長浜バイオインキュベーションセンター						
	施設	所管	·課		産業観光部商工振興	 課					
施設	2012	.,,,	Helv		〇設置年 平成18 〇設置目的 本市に	8年 おける	バイオ関連分野の創業及で 類と雇用の確保を図ること			ることに	
の概要等	施設	:概要	<u> </u>		○収容数 17室 ○施設構造 鉄骨造 【料金区分】 研究	·平屋建 室A(78	と ロップ 179,400円 研究室E	(60.0㎡) 13	88,000	円 3) 414,000円	
	指定	管理	者名	İ	一般社団法人バイオビジネス創出研究会						
	指定	期間			平成28年4月1日から令和3年3月31日まで						
	管理実施	管理	運営	業務	(5)研究開発機関の (6)地域企業に対す	度等 <i>0</i> ケティ 人材、 る新事	ング等の経営ノウハウの提 試験研究施設等の紹介あっ	供			
	 状況	自主	事業の	の実施状況						拡大のため	
事業					平成30年度実績	Į	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由等		
業成果(平	1	利用状況			12社15室 創業支援室1室		11社13室 創業支援室1室		特に	なし	
平成	利用	利用	用者アンケートの		 D結果				評価	区分	
3	状			実施	未実施			最多項目	沛	起度 評価	
0 年	況			概要	不关 心			_		二満足度が高い	
度				結果	未実施			_	満足	度が高い	
)				利用者の声をふまえ、反映し			が、定期的に利用者から意		- 音通 - 満足度は低い		
		±∕a ≡л	·1-+\	た事項	平成30年度実績			— 性司事		度は低い	
	ılπ	-		ける収支			平成29年度実績		·垻(埠	i 测理田守/	
	収支	収入				2,432	74,707	-			
	状			管理料)		5,457	5,457	→特になし			
	況			料金収入) 		8,316	24,656	_			
		文出	(千円	1)	8	1,309	73,273				
	その	他特	記事	項	特になし						
		評	価項	目	Ì	な評価	面の視点	配点		評価点	
	①設				施設の設置目的の達成				40	31	
					経費の節減等、収入(25	22	
/ -							大況、公共性・安全性等の確保	1	35	32	
年度	合計							1	100	85	
価			i及び	·コメント	入居者: ↑ ろである	支援、 るが、自	いては概ね良好な運営状況 事業者支援に関しては市と 日主財源の確保に課題が残 くことが望まれる。	も連携しなる	ーーー がら進	めているとこ	

	施設	名称	ī		長浜市勤労青少年ホーム						
	施設	所管	課		市民協働部生涯学習文化課						
施設の概要等	施設	:概要	[所在地:長浜市八幡 構造:鉄筋コンクリー 延床面積:1,195.08m 建築年:昭和57年 施設概要:体育室、訓 芸室	ト造2階頭 ẩ		室、和室、大	会議3	宮、講習室、陶	
	指定	管理	者名		公益財団法人長浜文	化スポ-	ーツ振興事業団				
	指定	期間			平成26年4月1日~平	成31年	3月31日				
	管理実施	管理	運営	業務	①施設の維持管理に ②施設の運営に関す ③施設の使用許可に ④管理施設の使用に ⑤その他施設の管理	る業務 :関する第 :係る利用	業務 月料金の徴収に関するӭ	美務			
		自主	事業 <i>0</i>	D実施状況			로(スポーツ関係37教室、			-	
事業					平成30年度実紀	漬	平成29年度実績	特記事	事項(出	曽減理由等)	
成果(利	利用	利用状況				化等による	件数減はサークルメンバーの高能化等によるサークル活動の減少利用人数増は講座等の増加による			
平成	用状況	利用	利用者アンケー		D結果	•				区分	
3				実施	平成30年11月1日~			最多項目	_	満足度 評価	
0 年				概要	満足度に関する項目	致∶8垻目	=	0		に満足度が高い 建度が高い	
度)				結果		足1096、	不満30、大いに不満 2	_	普通		
			利用者の声を ふまえ、反映し た事項		主な項目: 開館時間、休館日、清	請掃状況、	講座の内容、職員の態度	他	満足	建度は低い	
		施設にお		ける収支	平成30年度実統	漬	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由		
		収入	八千円	9)		21,345	20,	448			
	支状		(指定	管理料)		7,902	7,	902 収支は	エノギ 甘	isit <i>t</i> : 1	
	況		(利用	料金収入)		1,695	1,	836 X X I X I	みしみ上	がない	
		支出	(千円	9)		20,808	19,	854			
	その	他特	記事	項	2)管理用消耗品を事	業団で一	業団で一括・複数年契約・ ・括購入することで経費・ 日業者の変更により高熱	を削減	経費	を削減	
		評	価項	目		主な評価	の視点	配,	Į	評価点	
	①設	置目的	内の道	を成の取組	施設の設置目的の達	成、利用	者サービスの向上		40	24	
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入	(利用者)の増加		25	21	
年	③適	正な智	管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費	の実施状	∜況、公共性・安全性等の∂	在保	35	29	
度評	合計								100	74	
価	年度	評価	ī及び	ニメント	なった 座等を 必要組	。自主事 開催され と費の削	者数が伸び悩み、計画 業については、住民の- 、参加者の増加につな 減に関しては、消耗品の 度に比して大きな削減	ニーズを検討 がった。) 一括購入や	しなが 光熱オ	ら積極的に講 く費の削減に	

	施設	名称	ī.		長浜勤労者総	合福祉センタ・	_					
	施設	所管	:課		産業観光部商	工振興課						
施設の概要等	施設	概要	ī		〇設置年 〇設置目的 〇敷地面積 〇構造)設置目的 中小企業等で働く勤労者の福祉の増進と勤労意欲の向上を図り、もって雇用の促進と職業の安定に資する。)敷地面積 886.9㎡)構造 鉄筋コンクリートー部鉄骨造2階建						
	指定	管理	者名	I	株式会社ロハ	 ス長浜						
	指定	期間]		平成28年4月1	日~令和3年3	3月31日					
	管理実施	管理	運営	業務	② 管理施設③ 管理施設④ 管理施設	(附帯設備を含 の使用許可に	利用料金の徴収に関する業績	務	.関す	る業務		
	状況	自主	事業の	D実施状況	受け持つなど	、新しいサービ	厚業支援のため、ボランティア ス事業を展開している。また の運営を行っている。					
事					平成30年	F度実績	平成29年度実績	特記事項(增		曾減理由等)		
事業成果(利	利用	利用状況		多目的ホール: 481件・18,760 人 会議室等: 2,025件・26451 人				り、増加傾向			
平成	用用	利用	者ア	ンケートの	D結果				評価	区分		
3	代状況			実施	施設利用者に	アンケートを実	····································	最多項目		萬足度 評価		
0 年				概要						に満足度が高い		
度)				結果 ^{利用者の声を}			清掃状況については満足度 は普通の評価が多い。	0	神通普通	<u>!</u> 度が高い i		
				利用名の声を ふまえ、反映し た事項	特になし				満足	!度は低い		
		施設	とにお	ける収支	平成30年	 丰度実績	平成29年度実績	特記事		曾減理由等)		
	収	収入	(千円	9)		21,656	19,907					
	支状		(指定	管理料)		6,713	6,713	4+1-4-1				
	況		(利用	料金収入)		5,841	5,460	特になし				
		支出	(千円	9)		21,588	19,618	1				
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目		主な評価	西の視点	配点		評価点		
	①設	置目	的の遺	権成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	34		
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	音)の増加		25	19		
年			管理 運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	30		
度評	合計	-							100	83		
価	年度	年度評価及びコメント			年度評価 🗡	化に貢献し、親 適宜実施して	て継続的に生涯学習やイベン 関しまれる施設として運営して いる。貸出備品の充実を図る っており、利用人数が前年よ	ている。施記 など利用:	としています。 とというという という という とうしょ という という という かいしょ かいしょ といっと かいし といっと といっと かいし という という という という しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ	善についても 加に向けての		

	施設	名称	ī		長浜市高月共同福祉施設							
	施設	所管	課		産業観光部商	 i工振興課						
施設の概要等	施設	大概要	Ţ		〇建設年度 〇設置目的 〇構造 〇延床面積	〇設置目的 中小企業に働く労働者の福祉の増進と、中小企業における雇用管理 の改善を図り、雇用の促進と職業の安定に資するため設置された施設 〇構造 鉄筋コンクリート2階建て						
	指定	管理	者名		特定非営利活	動法人 花と						
	指定	期間			平成28年4月1	日~令和3年3	3月31日					
	管理実施:	管理	運営	業務	ー 職業情報 二 教養・文 三 その他で ②管理施設(図) ②管理施設の ③管理施設の の また できます かいまい できます かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かい	最の提供等、雇 化、研修、スホ う長が必要と認 対帯設備を含む	じ。)の維持管理に関する業 する業務(受付、料金徴収	に関すること 務	L 0			
	状況	自主	事業の	D実施状況			市地域おこし協力隊の「観音 芸能、文化への関心を深め					
事					平成30年	丰度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由等			
業成果(平	1 1	利用	利用状況		利用件数:702件 利用者数:8,400人 利用者数:8,454人				特になし			
成	利 用	利用	者ア	ンケートの	D結果				評価	区分		
3	状況			実施	未実施					場足度 評価		
年	沈			概要						に満足度が高い		
度)					結果	未実施			_	冲及	度が高い	
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項		 善を行っている		<u> </u>	・ 普通 - 満足度は低い			
		施設	にお	ける収支		<u> </u>	平成29年度実績	特記事	- 満足度は低い 特記事項(増減理由等)			
	収	-	<u>.</u> (千月			5,272	5,37	9				
	支状		(指定			4,390	4,39			少し減少して		
	況		(利用	料金収入)		690	77	━いるが、 8 な変化は		る数等に大き 、		
		支出	(千円	9)		5,029	4,84		J (
	その	他特	記事	項	特になし			•				
		評	価項	目		主な評価	西の視点	配点	į	評価点		
	①設	置目的	内の道	を成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	21		
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者)の増加		25	19		
年	③適	正な管	亨理 運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確何	呆	35	30		
度評	合計								100	70		
価	年度	評価	ī及び	ニメント	年度評価 B	文化等への関	いては参加者が一定数お 『心を深めることに寄与して 咸少しているもののほぼ同:	いる。また、	施設			

状況 概要 載としている。 ○ 非常に 結果 企画展や、貴重な展示品についての感想が多かった。 ○ 満足 利用者の声を りまえ、反映し、今後調整 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市観光資階建、桟合金メッキ合金メッキ
施設	市観光資階建、桟合金メッキ合金メッキ
指定期間	
① 長浜市歴史文化を紹介する観光施設条例第3条各号に掲げる事業のる業務	
本書	
自主事業の実施状況	
平成30年度実績 平成30年度実績 平成29年度実績 特になし、お事項(増加・水のでは、また。) 中度 利用者アンケートの結果 東施 概要 施設内にアンケート用紙を常時設置し、お客様の自由記 概要 基としている。 最多項目 満	/30
利用状況 入館者数:49,923人 入館者数:48,299人 一布や、機関車を画により微増 平位区 東施 概要 施設内にアンケート用紙を常時設置し、お客様の自由記 概要 旅設している。 非常に	(理由等)
実施 概要 施設内にアンケート用紙を常時設置し、お客様の自由記載としている。 最多項目 満 ○ 非常に ○ 非常に ○ 請足 ○ 請足 ○ 請足 ○ 請足 ○ 請足 ○ 請足 ○ 請足 ○ 請	
状況 概要 載としている。	
記載	
お果 企画展や、貢車な展示品についての感想が多かった。	度 評価
(指定管理料) 2,172 1,231 (利用料金収入) 9,578 9,025 支出(千円) 12,169 11,187	度 評価 記度が高い
収支状況 (指定管理料) 13,138 10,364 (指定管理料) 2,172 1,231 (利用料金収入) 9,578 9,025 支出(千円) 12,169 11,187	度 評価
支状況 (指定管理料) 2,172 1,231 (利用料金収入) 9,578 9,025 支出(千円) 12,169 11,187	度 評価 記度が高い
状況 (利用料金収入) 9,578 9,025 支出(千円) 12,169 11,187	度評価 に度が高い
況 (利用料金収入) 9,578 9,025 支出(千円) 12,169 11,187	度評価 に度が高い
	度評価 に度が高い
┃ その他特記車項 特にな	度評価 に度が高い
	度評価 に度が高い
評価項目 主な評価の視点 配点	度評価 起度が高い が高い は低い は理由等)
①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40	度 評価 記度が高い が高い は低い は理由等)
年 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 度 ③適正な管理運営の取組 経理状況 管理運営費の実施状況 公共性・安全性等の確保 35	度評価 記度が高い が高い は低い は理由等) 評価点 30
評	度 評価 記度が高い が高い は低い は理由等) 評価点 30 14
価 合計 100 年度評価及びコメント 年度評価 入館者が昨年より増加しており、企画展等の内容を十分にいた結果と考える。施設内の見せ方や修理等、今後調整が	度評価 記度が高い が高い は低い は理由等) 評価点 30

	体型	名称		慶雲館							
		五か 所管課		産業観光部観	1.光振嗣理						
	心改	仍旧林		慶雲館	2.7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.						
施設の概要等	施設	大概要		【本館】 明治20年建築、延床面積:492㎡、構造:木造2階建、寄棟造、桟瓦葺 1階:展示室、床の間、2階:展示室、玉座の間(国指定名勝構成物件) 【茶室】 明治45年建築、延床面積:46.34㎡、構造:木造平屋建、桟瓦葺(国指定名勝構成物件) 【表門】 平成12年建築、延床面積12.60㎡、構造:木造、桟瓦葺(国指定名勝構成物件) 【中門】 明治45年建築、延床面積18.25㎡、構造:木造、桧皮葺(国指定名勝構成物件) 【露地門】明治45年建築、延床面積18.25㎡、構造:木造、桧皮葺(国指定名勝構成物件) 【露地門】明治45年建築、延床面積4.40㎡、構造:木造、桧皮葺(国指定名勝構成物件) 【庭園】 明治45年作庭、国名勝指定物件 梅の館 平成12年建築、延床面積:723.78㎡、構造:鉄骨造2階建、桟瓦葺 1階:展示室、2階に展示室、会議室							
	指定	管理者名	İ	公益社団法人	、長浜観光協:	会					
	指定	期間		平成29年4月1	日から令和3年	F3月31日(5年	間)				
	管理実施	管理運営	*業務	一二 地域文文 ・ 保観物を ・ 保観を ・ でで ・ でを ・ でる ・ で)慶雲館条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 一 地域文化及び建造物に関する資料等の展示 二 保存資料についての説明及び助言						
事業成果(自主事業の	D実施状況	・長浜盆梅展・第4回長浜さ・浅見又蔵もずいおもちゃで遊れい出いが、ままりでがいませがでいません。 まま いっぱい はいい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい は	フォトコンテスト つき盆栽展(平 とした大相撲展 ぼう夏休み(平 会展(前期)(平 '一ト展(平成30 会展(後期)(平	3月23日から平 写真展(平成30 成30年5月26日 (平成30年6月 成30年7月14日 成30年9月14日 0年10月30日か 成30年11月13 3月23日から平	7年4月28日か 日から平成30年 16日から平成30年 日から平成30年 日から平成30年11 日から平成30年11	ら平成304) 日)) 引)	20日)	
平成				平成30年	年度実績 平成29年度実績 特記事項(土			項(增	曽減理由等)		
(3 0 年度		利用状況	?	63,064人		56,891人		長浜盆梅展入場者の増加 (8,838人増)			
()	利用	利用者ア	ンケートの	」 D結果			評価区		区分		
	状		実施	方法:来館者				最多項目		萬足度 評価	
	況		概要	期間:盆梅展園				0		に満足度が高い	
			結果 _{利用者の声を}	アンケート総記 【内訳】満足35 20件、不満10	4件、やや満足	285件、普通10亿	牛、やや不満		普通	程度が高い 1	
			ふまえ、反映 した事項	91%の方から	満足との回答る	を得ている			満足	建度は低い	
		施設にお	ける収支	平成30年	丰度実績	平成29年	度実績	特記事	•	曽減理由等)	
		収入(千F	円)		46,470		42,839				
	支状	(指定	[管理料]		7,500		7,500			場者の増加	
	況	(利用	料金収入)		23,388		20,817	(8,838人)	増)		
		支出(千F	円)		44,998		39,418				
	その	他特記事	項	特になし							
		評価項	[目		主な評価	■の視点		配点		評価点	
	①設			施設の設置目		=	向上		40	22	
	②効	率性の向」	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	前の増加			25	18	
年	③適	正な管理選	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施料	犬況、公共性・安	全性等の確保		35	32	
度	合計								100	72	
評価	年度	評価及び	「コメント	年度評価	長浜盆梅展の 館者が増加し	組については 展示方法を見 ている。しかし、 新たな企画など	直し、新しい企 施設目標値に	:画を取り, こは達して	いなし	ハため、次年	

	施設	名称			己高庵						
	施設	:所管	課		産業観光部観光振興課						
施設の概要等	施設	:概要			〇設置年 平成8年オープン 〇設置目的 豊かな自然、悠久の歴史、観音文化を持つ地域の施設としてこの地を 訪れる宿泊客を受入れ、山村と都市部との交流を図り、地域経済の活性化を目指す ことを目的に設立する。 〇主要施設 コテージ(和室7、洋室4)、レストラン、大広間、茶室、瞑想室						
	指定	管理	者名		株式会社ふるさと夢公社きの						
	指定	期間			平成30年4月1日から令和5年						
	管理実施	管理	運営	業務		宿泊客の施設使用料及び食 食事、入浴に係る利用代金の		収等			
	状 況 自主事業の実施状況			D実施状況	茶文化の振興としてお茶会(る茶道体験学習を実施	(年3回)の開催と木之本地域	の保育園	•小中	学校におけ		
					平成30年度実績 平成29年度実績			項(埠	曾減理由等)		
事業成		利用状況			宿泊者 3,707人 宴会・レストラン利用者数 9,151人 日帰り入浴利用者数 3,902人 年間利用客数計 16,760人	宿泊者 6,236人 宴会・レストラン利用者数 8,547人 日帰り入浴利用者数 5,699人 年間利用客数計 20,482人	もてなし	サービ 値上る	信・料理・お ス等質の向 を行ったが、 た。		
果	利用出	利用	用者アンケートの		の結果 「宿泊者向けアンケート調査(アンケート項目)			評価			
平				実施		アンケート項目) 屋、清掃、接客、料金、旅行	最多項目		· 起度 評価		
成	状況			概要	目的、当館選択理由、リピー		0		に満足度が高い		
30年度)					アンケート総数:357件 総合評価:良98% 料理:良96% 風 98% 接客:良97% 料金:良92% が 26% 長浜観光22%… 当館選択理日 のアクセスが便利30%… リピート	(行目的(複数回答可):その他観光 日:周辺環境が良い38% 目的地へ		普通	<u>度が高い</u> i		
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし			満足	度は低い		
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	自減理由等)		
	収支	収入			99,248				信・料理・お		
	状			管理料)	3,680	4,951	上による	値上る	え等質の向 を行ったが、		
	況	+ 111		料金収入)	95,225	109,467	1		たため、収 減少した。		
		支出	(+1	1)	99,789	114,925	<u> Л ХШ</u>	_ 01~	11% y U1_0		
	その	他特	記事	項		(日帰りのレストラン食事や地 を上げるこができたがカバー					
		評	価項	目	主な評価	西の視点 ロール・コー	配点	į	評価点		
	①設	置目的	りの達	成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	23		
					経費の節減等、収入(利用者			25	18		
	0		管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	32		
年	合計							100	73		
度評価	年度評価及びコメント				年度評価 施設運営面で構造的な赤字体質から脱却し安定収益を確保したいという思いから、料理・おもてなしサービス等質の向上および施設改修による宿泊料金の改定(値上)を行われたが、年間売上額は95,225千円(前年同期109,467千円・目標117,000千円)となり、対前年比870%、14,242千円の減収と厳しい結果であった。また、昨年当館選択理由で最も多かった「価格が手頃」という項目も、今年は4番目にまで下がっており、手頃な宿というイメージが薄れてい						
						}かるように、利用者から値段 より一層のサービスの向上が			スを求められ		

	<u></u>				湖北みずどりステーション							
	他設	所管	課		産業観光部農	 業振興課						
施設の概要等		:概要			○目 的:農林水産物の提供及び地域資源を活用した都市と住民の交流による地域 活性化に寄与する。 ○沿 革:平成12年設置。平成14年「道の駅」に登録。 ○所在地:長浜市湖北町今西1731番地1 ○敷地面積:7,166.72㎡、建築面積:745.89㎡、構造:鉄骨造2階建て ○施設内容:建物(農林水産物販売所、地域食材供給所、交流室、会議室等) 駐車場(さざなみ一里塚、外構含む)、トイレ							
	指定	管理	者名		湖北水鳥ステ-	-						
	指定	期間			平成29年4月1	日~令和2年3	月31日(3年間)					
	管理実施状	管理	運営	業務	地域の歴 二 地域の歴 三 せの他領 ②管理施設の ③管理施設の ④管理施設の	湖北みずどりステーション条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業系 一 地域の農林水産物及び特産品の展示、販売及び消費拡大に関すること 二 地域の歴史、文化、産物、観光等の情報の発信に関すること。 三 その他第1条の設置目的を達成するために必要な業務 管理施設(附帯設備を含む)の維持管理に関する業務 管理施設の使用許可に関する業務 管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 その他市長が必要と認める業務						
	況	自主	事業 <i>0</i>)実施状況	活かした道 〇 隣接の湖北 よる施設の慰	の駅ブランドイ :野鳥センター も力づくり、その	員配置による観光案内機能 メージの醸成・琵琶湖水鳥湿地センターと)他 利用促進イベントの開催 acebookを活用し、施設のPI	の更なる選 による集?	連携を 客の抗	・図ることに 広大		
事					平成30年度実績 平成29年度実績				特記事項(増減)			
業成果(平	T.1	利用状況			189,641人 201,745人			型台風の 害、長雨の	度にわたる大 よる農作物被 による収量の 者が減少した。			
成	利用		利用者ア	ンケートの	D結果				評価	区分		
3	状			実施		未実	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	最多項目		萬足度 評価		
年	況					概要				_		こ満足度が高い
度								結果		未実	ミ施	_
)				利用者の声をふまえ、反映し			_		普通			
				た事項	— b t	- -		-		度は低い		
				ける収支	平成30年		平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)		
	収支	収入				181,968	192,463	売上高に 億円を切り		は、2年連続で2 となった		
	状		(指定	管理料)		0	0	利益につ	いては	、売上高の減少		
	況	-		料金収入)		181,530	190,024	いることもま	5り、純	大幅に減少して 利益金額は△		
		支出	(千円	3)		191,079	196,090	930万円と	大幅な	赤字となった。		
	その	他特	記事	項	利用料金収入	に売上高を含む	む。					
		評	価項	目		主な評価	西の視点 一	配点		評価点		
	①設	置目的	りの達	重成の取組 しょうかい しょうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	施設の設置目	的の達成、利用	用者サービスの向上		40	23		
	②効	率性0)向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	†)の増加		25	19		
年	③適	正な管	理運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施物	犬況、公共性・安全性等の確保		35	31		
度評	合計	-							100	73		
価	年度	評価	及び	ゴメント	В	な赤字となり、緑 に向け、仕入れ 一層の経営改善 また、今後も引	状況によって農作物の集荷に 吉果、2期連続の赤字という状況 体制の検討をはじめ、収益拡大 きが必要である。 lき続き、全体粗利率の改善な R」にはない魅力づくりにつなが	し。今後は安 に向けた力 ど抜本改革	定した 策を を き き き き	と売り上げ確保 図るなど、より に進めること		

	施設	名科			高山キャンプ							
	施設	所管	課		産業観光部森	林田園整備課	1					
施設の概要等	施設	投概 要	Ē		設置年 平成11年(オープン) 設置目的 市民と森林とのふれあい、都市住民との交流の場を提供する 規模 全体整備面積 A=14,200㎡ 主要施設 森林体験交流センター 1棟、ハンカロー 8棟(大 4棟・小 4棟)、森林環境学習センター 1棟、 炊事施設 2棟(かまど付、かまど無)、林間キャンプ 場 13区画、オートキャンプ 場 15区画、 林間広場 1箇所(キャンプ ファイヤーサークル)、便所棟 2棟、シャワー棟 1棟、駐車場 40区画、 ゴミ集積所 1箇所							
	指定	管理	1 者名	!	株式会社 口	<u>ハス長浜</u>						
	指定	期間	1		平成27年4月	1日~令和24	年3月31日(5年間)					
	管理実施	管理	里運営	業務	(1)施設及び設(2)施設の利用 (3)施設の利用 (4)施設の利用 (5)施設のキャン	条各号に掲げる 備の維持管理に 許可に関する業 料の徴収に関す 料の還付に関す ンセル料の徴収 が必要と認める	·務 -る業務 -る業務 に関する業務					
	状況	自主	事業の	D実施状況	遊びにおいで	回実施 51人: 1回実施 80人 (室1回実施 8	参加					
事					平成30年	丰度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由			
業成果(利	利用	利用状況		年間利用者数 8,330人 (うち宿泊者数)6,931人 (うち宿泊者数)7,135人			猛暑による り昨年度	週末に台風が重なったこと、 猛暑による熱中症の懸念が り昨年度に比べ利用者が若 減少したと考えられる。			
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果					区分		
3	代状況			実施	施設利用者に	:対しアンケート	-の回答を依頼	最多項目		満足度 評価 - # 日 京 / (京) :		
0 年				概要	【同梦出記】+	- 赤 洪 口 000 //	世口004件 並逐00件 わ	0		^{に満足度が高い} 建度が高い		
度				結果	し四合内訳』へ		、満足224件、普通66件、や					
)				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	夜間の騒音の	苦情に対し、	宮直員の見回りを強化した。	普通		∄ ≧度は低い		
		施設	とにお	ける収支	平成30年	丰度実績	平成29年度実績	特記事		曽減理由等)		
	収	収入	八千円	9)		24,691	25,375	週末に台	·風が	重なったこ		
	支状		(指定	ご管理料)		1,543	1,543			熱中症の懸 度に比べ利用		
	況		(利用	料金収入)		13,046	13,752			したと考えら		
		支出	(千円	9)		24,107	25,036	れる。				
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目		主な評価	画の視点	配点		評価点		
	①設	置目	的の遺	を成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	29		
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	音)の増加		25	18		
年	③適	正な	管理運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確係	<u> </u>	35	31		
度評	合計	-							100	78		
価	年度	評価	あ及び	ニメント	年度評価	が若干減少した の特性を活かし 自主事業につい	「重なったことと、猛暑の影響に ≥ものの、アンケートの調査結果 」適切な管理・運営がなされてし いては、昨年度と比較して参加 め、集客方法や魅力的な取組し	も引き続き る。 人数は増加し	満足度 してい	をが高く、地域 るが、目標には		

	施設	名称	.		田村駅周辺駐車場及び駐輪場								
	施設	所管	課		都市建設部都	市計画課							
施設の概要等	施設	と概要	<u> </u>		開設時期: ②長浜市田村	①長浜市田村駅東駐車場 開設時期: 平成21年4月、敷地面積: 4,976㎡、収容台数: 166台、構造: 平面式 ②長浜市田村駅東駐輪場 開設時期: 平成20年4月、延床面積: 414㎡、収容台数: 318台、構造: 平面式							
	指定	管理	者名		公益社団法人	長浜市シル	バー人材センター						
	指定	期間]		平成29年4月1	日~令和4年3	3月31日						
	管理実施状況	管理]運営	業務	一施設及び記 二施設の利別 三前2号に指 ②長浜市駐輪場一施設及び記 一施設及び記 一施設の利別 三使用料の利 四前3号に指	投備の維持管理 目許可に関する 引げるもののほか 易条例第15条各 投備の維持管理 目許可に関する業 引げるもののほか 長用に係る利用料	業務 ハ、市長が必要と認める 号に掲げる事業の実施 !に関する業務 業務 務 ハ、市長が必要と認める 料金の徴収に関する業)業務 に関する ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
事	沅	自主	事業の)実施状況	レンタサイクル	/貸出及び自動	加販売機による飲料水	く販売が行	行われた。				
業成					平成30年	:績	特記事項(増減理由等)						
人果(平成	利	利用	利用状況		定期駐車台数 一時駐車台数 定期駐輪台数 一時駐輪台数	18,852台 1,565台	定期駐車台数 32,7 一時駐車台数 16,3 定期駐輪台数 1,4 一時駐輪台数 11,5	13台 I30台	一時駐車台数及び駐輪 それぞれ約15%、約8% ている。土日祝日の駐車 半額の効果と思われる。		、約8%増加し 3の駐車料金		
3	用用	利用	者ア	ンケートの)結果					評価	区分		
0 年 度	状		(ma)	実施	利用者満足度	調査として実施	—————————— 		最多項目		端足度 評価 		
度)	況			概要							こ満足度が高い 度が高い		
				結果 _{利用者の声を}	消に関する要	望が多くあった	-0		一				
				ふまえ、反映し た事項	施設登偏に関 要望は市当局		め指定管理範疇外で た。	:න බං			度は低い		
		施設	にお	ける収支	平成30年	F度実績	平成29年度実	.績	特記事	項(埠	曾減理由等)		
	収支	収入	八千円	E)		17,824		17,925			えているが収		
	又 状		(指定	管理料)		0		0			いることから、 金半額措置		
	況			料金収入)		17,760		17,857	が反映さ		いると思われ		
	その		記事				 上納付金5,000千円に 円が市に納付された。		る。 :入が14,00	00千月	円を超えたこ		
		評	価項	目		主な評価	西の視点		配点		評価点		
	①設	置目的	内の達	成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上			40	32		
	②効	率性の	の向上	等の取組	経費の節減等	、収入(利用者	前の増加			25	20		
年	③適	正な智	亨理 運	営の取組	経理状況、管理	運営費の実施	状況、公共性・安全性等	等の確保		35	31		
度評	슴計	-								100	83		
価	年度	評価	ī及び	コメント	年度評価 🗡	全性に配慮し	、は昨年度並みを維持、適切に維持管理業 自覚をもって運営され	務を行っ					

	施設	名利	<u>, </u>		虎姫駅コミュニティハウス関:	連施設		虎姫駅コミュニティハウス関連施設							
	施設	所管	課		都市建設部都市計画課										
施設の概要等	施設	数概要	Ī		○設置年 平成18年 ○設置目的 JR北陸本線虎姫駅周辺における交通の円滑化及び使用者の利便の向上を図ることにより、地域住民と駅利用者との交流の促進、観光客等への観光情報の提供を目的とする。 ○施設内容 コミュニティハウス:構造木造 延床面積137.7㎡ 駐車場:44台(無料) 駐輪場:271台(無料) 多目的広場:296㎡										
	指定	管理	者名	I	株式会社 まちづくり虎姫										
	指定	期間]		平成27年4月1日~平成3	1年3月31日(4年間)									
	管理実施状況	管理	運営	*業務	駅利用者の利便の向」地域住民相互及び地域その他施設の目的を通②管理施設(附帯設備を含する)③管理施設の使用許可に関	長浜市駅利用促進施設条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 - 駅利用者の利便の向上に関すること。 - 地域住民相互及び地域住民と駅利用者との交流促進に関すること。 - その他施設の目的を達成するために必要な業務。 管理施設(附帯設備を含む。)の維持管理に関する業務 管理施設の使用許可に関する業務 管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 その他市長が必要と認める業務									
	沈	自主	事業0	D実施状況	特になし										
事					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	特記事項(増減理由等							
業成果(平	利用状況	利用状況			乗車券発売枚数 42,367枚 乗車券発売手数料 2,293,940円 乗車券発売手数料 2,440,182円			、ICOC. びてお 1日あ ことかり	なび売上は減少 Aチャージ件数及 がり、全体として増 たり利用人数も ら、ICOCAへの切 ると思われる。						
成。		利用	者ア	ンケートの				評価	区分						
3				実施		の維持管理状況に関するア	最多項目		5足度 評価						
年度	,,,,		概要	ンケート				に満足度が高い							
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				結果		利用者は、概ね施設に関して満足されているとの回答であった。			普通	<u> </u> 度が高い 					
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし	なし		満足	度は低い						
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事		自減理由等)						
		収入	(千円	月)	5,542	5,526									
	支状		(指定	管理料)	3,200	3,200	ち 特になし								
	況		(利用	料金収入)	49	61	付になし								
		支出	(千円	9)	5,438	5,526									
	その	他特	記事	項	特になし										
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点						
	①設	置目	的の達	成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	31						
_	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	音)の増加		25	18						
年度	③適	正なり		営の取組	経理状況、管理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	31						
評	合討	-						100	80						
価	年度	音計 年度評価及びコメント			年度評価 JRの利用客が快適に施設を利用できるよう適切に施設の維持管理が行われている。施設利用者数は前年度を維持しているが、地域人口は減少傾向にあることから、粘り強い取組が必要と思われる。 運営面は概ね適切に実施されている。										

	施設	名称			河毛駅コミュ	ニティハウス関	連施設				
	施設	所管	課		都市建設部	都市計画課交通	対策室				
施設の概要等	施設				○設置年 平成5年 ○設置目的 JR北陸本線河毛駅周辺における交通の円滑化及び使用者の利便の向上を図ることにより、地域住民と駅利用者との交流の促進、観光客等への観光情報の提供を目的とする。 ○施設内容 コミュニティハウス:広場敷地面積11,436.86㎡ 建築面積(ハウス)231.28㎡(トイレ)37.0㎡ 東駐車場:67台(無料) 西駐車場:108台(無料) 駐輪場:150台(無料)						
			者名		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *						
	指定	期間					1年3月31日(5年間)				
	管理実施	管理	運営	業務	一 駅利用電二 地域住民三 その他が②管理施設(皆の利便の向上に 民相互及び地域住 徳設の目的を達成	民と駅利用者との交流促進に するために必要な業務 の維持管理に関する業務		務		
	状识	状				ル事業、コインロ 欠料水等の販売	コッカー事業、観光PR事業、፧ が行われた。	地域特産品	品販売	売及び自動販	
					平成30)年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曽減理由等)	
事業成果(利	利用状況			乗車券発売件数 30,354件 乗車券発売手数料 2,143,481円 2,125,869円			しているが び売上が何 収となった。 前年度並で	乗車券発券件数及び売上は減しているが、ICOCAチャージ件数び売上が伸びており、全体とし収となった。1日あたり利用人数前年度並であることから、ICOCの切り替えが進んでいると思わ		
平成	用状況	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価区分		区分	
3				実施		接客態度、施設	の維持管理状況に関するア	最多項目		萬足度 評価	
0				概要	ンケート	m 1 16-50 . DD .				に満足度が高い	
年度)				結果	利用者は、概あった。	既ね施設に関して 	て満足されているとの回答で	〇 満足 普通		程度が高い <u>1</u>	
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし				満足	度は低い	
		施設にお		ける収支	平成30)年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曽減理由等)	
		収入	.(千円	3)		8,066	7,963				
	支状		(指定	管理料)		3,430	3,430	- -特になし			
	況		(利用	料金収入)		0	0	141-40			
		支出	(千円	3)		7,538	7,355				
	その	他特	記事	項	特になし						
		評	価項	目		主な評価	西の視点	配点		評価点	
	①設i	置目的	勺の達	成の取組	施設の設置	目的の達成、利	用者サービスの向上		40	32	
	②効	率性(の向上	:等の取組	経費の節減	等、収入(利用者)の増加		25	19	
年	③適	正な管	管理運	営の取組	経理状況、管	理運営費の実施	状況、公共性・安全性等の確保		35	30	
度	合計								100	81	
評価	年度	年度評価及びコメント			年度評価	れていると思え 行うことで、市 今後も施設の	値切に行われており、施設利用 われる。また、観光事業と連打の魅力をPRしている。 利用促進の取組の継続を期 費削減の取組を推進いただく	隽して施設 待するが、	(内で) . 団体	展示や物販を	

	施設	名科	Ī.		長浜市曳山博物館								
	施設	所管	課		市民協働部歴史遺産課								
施設の概要等	施設	(概要	Ē		〇設置年月 平成12年10月1日 〇設置目的 長浜曳山祭の保存と伝承及び祭から派生した地域文化の創造を図り、 活力と個性にあふれた地域社会の実現に寄与する。 〇構造 本館棟:鉄筋コンクリート地上2階・地下1階 2,051,96㎡ 工房棟:鉄筋コンクリート地上2階 115,2㎡								
٠,	指定	管理	 【者名		公益財団法人	長浜曳山文(比協会						
	指定	期間			平成30年4月1日~令和3年3月31日								
	管理実施状況	管理	里運営	*業務	①長浜市曳山博物館条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 一 博物館業務に関する資料の収集、保管、情報提供及び展示 二 博物館業務に関する専門的、技術的な調査研究 三 博物館業務に関する講演会、講習会、研究会等の開催 四 博物館利用者に対する説明、助言及び指導 五 他の博物館、図書館、学校等との連絡及び協力 六 その他博物館の設置の目的を達成するために必要な事業 ②管理施設(附帯設備を含む。)の維持管理に関する業務 ③管理施設の使用許可に関する業務 ④管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 ⑤その他市長が必要と認める業務								
		自主事業の実施状況		D実施状況	施.。								
事業					平成30年	度実績	平成29年度実終	責	特記事	項(埠	曾減理由等)		
未成果(平	Ť	利用状況			29,771人 32,052人			入館者は前年度比で93%と なっている。					
成	利用	利用	者ア	ンケートの	D結果					評価	-		
3	状			実施			つせて実施。平成30年		最多項目		請足度 評価 ************************************		
年	況					概要			受展のアンケートを行って、 まなまのまり		0		^{に満足度が高い} 度が高い
度)				末	結果 _{利用者の声を}			で、来館者の満足度1 8割となっている。	ま高い		普通		
				が用名の声を ふまえ、反映し た事項	長浜曳山祭への)関心が高い	ことがうかがえる。		満足度は低い		度は低い		
		施設にお		ける収支	平成30年	度実績	平成29年度実終	 責	特記事項(増減理由等				
	収	収入	八千円	9)		39,999	:	29,556					
	支状		(指定	管理料)		28,299		12,350	指定管理	料が	増額されてい		
	況		(利用	料金収入)		11,398		12,400	る(+15,94	49千F	9)		
		支出	(千円	月)		40,933	:	27,759					
	支出(千円) その他特記事項					2人、受付職	る 員3人 6,321千円) 人・学芸員2人、受付明	哉員2人	\ 16,519 ⁻	千円)			
		評	価項	目		主な評価	面の視点		配点		評価点		
	①設	置目	的の遺	産成の取組	施設の設置目的	りの達成、利用	用者サービスの向上			40	31		
	②効	率性	の向上	等の取組	経費の節減等、	収入(利用者	つの増加			25	20		
年	③適	正なり	管理運	営の取組	経理状況、管理還	運営費の実施*	犬況、公共性·安全性等	の確保		35	31		
度評	合計									100	82		
価	年度	評価	あ及び	コメント		」車附山蔵」 <i>0</i> ほとなっている	の曳山行事」の保存・f D保存・修理に関する っ。あわせて年間を通し な化の普及に積極的に	事業を行 ごて曳山	行う曳山文 Jの展示お	て化協 よび:	会の活動拠 企画展等を		

	施設	2名称	ī.		五先賢の館							
	施設	所管	:課		市民協働部區							
施設の概要等	施設	と概要	Ī		 ○建築年月 平成8年9月 ○敷地面積 3,857㎡ ○建築延面積 本館棟 443.70㎡ ○建築概要 展示室・和室(鉄筋コンクリート平屋) ○設置目的 田根学区ゆかりの五人の先人(相応和尚・海北友松・小堀遠州・片桐且元・小野胡山)の偉業等を分かり易く紹介し、かつ五先賢のそれぞれの事績にちなんだ事業を展開することで、五先賢の思想を学びその遺徳をしのぶことを設置の目的とする。 							
	指定	管理	者名	l	五先賢の館運営委員会							
	指定	期間]		平成29年4月1日~令和2年3月31日							
	管理実施状況	管理運営業務			郷土の別二 資料の別三 資料の別三 その他的②管理施設の③管理施設の④管理施設の	歴史、文化等に 展示及び住民へ 調査研究及び啓 館の目的を達成)維持管理に関)使用許可に関	する業務 用料金の徴収に関する	存に関 こと。 :				
事	沈	自主	事業の	D実施状況	•一日回峰行		記念展一 開催 記、吹き矢教室、子ども教 の協力	茶道教	室			
業成					平成30:	年度実績	平成29年度実績		特記事	項(埠	自減理由等)	
果(平		利用	用状況		3,533人 4,318人				入館者は まった。	前年	度の8割に留	
成 3	利田	利用	者ア	ンケートの	D結果					評価	区分	
0	用状況			実施 概要	アンケート調査	査(平成30年11	月1日~11月30日)		最多項目		端足度 評価 に満足度が高い	
年度)	<i>))</i> [結果			かった」、10人が「良か・ 他市の割合が高い。	った」	0	満足	度が高い	
				利用者の声を ふまえ、反映した事項			ことを広報したい		普通		i 上度は低い	
		施設	とこお	ける収支	平成30:	年度実績	平成29年度実績		特記事項(増			
	収		<u>(</u> 千日		1 19000	4,616		1,690				
	支			** **管理料)		4,396		1,396			管理者の収 長浜市一般会	
	状況			料金収入)		0		0			を浜巾一般会 して処理して	
	,,,,,	支出	(千月			4,510	4	1,535	いる			
	その		記事		特になし	,,,,,,,		.,				
		幫	価項	B		主な評価	 価の視点		配点		評価点	
	①設				施設の設置目		##***********************************		HOM	40	21	
						\$、収入(利用者				25	19	
年					1		://・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	確保		35	28	
度評	合計				- · · · · · · · · · · · · · · ·		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			100	68	
価	年度	評価	込	ニメント	年度評価	郷土資料館と	する常設展示のほか、 しての存在意義は大きし に開催しており、地域の ある。	い。さ	らに、五先	賢に	ちなんだ自主	
, te v 30% 55 %												

	施設	名称	,		小谷城戦国歴史資料館									
	施設	所管	課		市民協働部歴史遺産課									
施設の概要等		:概要			 ○開 設 平成19年(建築年:昭和56年) ○設置目的 郷土の文化財を収集保存し、かつ展示等その活用を図ることにより、郷土文化の向上及び教育・学術の発展に資するため設置したもので、史跡小谷城跡及び 戦国大名浅井氏に関する展示や解説・講演会等の事業を行うことを目的とする。 ○構 造 鉄筋コンクリート造 平屋建、床面積 233.50㎡、展示室 2室、収蔵庫等を備えた建物。 									
			者名		小谷城址保勝会									
	指定	期間			平成30年4月1日~令和3年3月31日									
	管理実施状況				一 郷土の歴史、文化等に 二 資料の展示及び住民へ	終もう普及活動に関すること。 対するために必要な事業 する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務								
		自主	目主事業の実施状況		・シリーズ講座を4回開催。関・「考古学」の研修 3回実施	・シリーズ講座を4回開催。関連事業として現地研修会を2回実施								
事業														
成					平成30年度実績	平成29年度美額	特記事	- 垻 (耳	『 減埋田寺》					
果(平		利用	状況		16,346人	18,452人	当初の目的は達成した							
平成	利用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価						
3 0 年度	状況			実施 概要	年間を通じて来館者アンケー	-トを実施	最多項目		満足度 評価 に満足度が高い					
度(結果	38名の回答があった。回答若 満足している。		満足普通	度が高い						
		利. ふる		利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし	満足度は低い								
		施設における収支		ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)					
	収	収入	八千円	9)	9,524	9,522								
	支状		(指定	管理料)	4,870	4,701								
	況		(利用	料金収入)	4,317	4,499	特になし							
		支出	(千円	9)	9,416	9,399								
	その	他特	記事	項	展示室の特性から大きな展え ドによる展示説明を実施して			直をつ	ける形でガイ					
		評	価項	目	主な評価	西の視点	配点		評価点					
	①設				施設の設置目的の達成、利用	 用者サービスの向上		40	31					
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	行)の増加		25	19					
年	③適	正な智	管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施物	35		32						
· 度 評	合計	-						100	82					
価	年度評価及びコメント				跡の麓に位置 ており、資料館 できないという	館ではあるが、「日本100名り するという地の利から、年間 宮の設置意義は大きいと考え 資料館としては大きなハンテ こより、来館者の満足度をあり	1万人を起 る。また、 ゛も、ガイド	望える 大きな によっ	来館者を迎え は展示替えが る展示説明を					

	施設	名称			余呉茶わん祭	その館						
	施設	所管	課		市民協働部區	医史遺産課						
施設の概要等		概要			 ○設置年月 平成10年2月1日 ○設置目的 郷土の歴史、文化に関する展示、茶わん祭関係資料等の保存、収集及び調査研究を行い、その活用を図ることによって、市民の郷土に対する理解と知識を深め、郷土文化の向上と教育、学術の発展に資することを目的とする。 ○構造 鉄骨平屋建、床面積:994.29㎡ 収蔵庫・展示室・多目的室を備えた建物 丹生茶わん祭保存会 							
		期間			平成29年4月1日~令和2年3月31日							
	管理実施状況	管理運営業務			①長浜市郷土 一 郷土の別 二 資料の別 三 資料の記 四 その他的 ②管理施設の ③管理施設の ④管理施設の ⑤その他教育	上資料館条例第 歴史、文化住民へ 展示及び住民へ 調査の目ので及び達成 の目が管理に関 の使用許可に関 の使用に係必要 で で で の で の の の の の の の の の の の の の の	3条各号に掲げる事業 関する資料の収集、保 への公開に関すること。 終もう普及活動に関する するために必要な事業 する業務 する業務 用料金の徴収に関する と認める業務	存に関 うこと。 美 う業務	引すること 。	5		
事		自主	事業の	D実施状況 			寅会「今、丹生茶わん祭					
業成					平成30	年度実績	平成29年度実績	Ī	特記事	項(埠	曾減理由等)	
果(平	ᆌ	利用	利用状況		76人 283人				いる。(平日、冬季は闭 鎖)、			
成 3	用	利用	者ア	ンケートの)結果					評価		
0 年	利用状況 収支			実施 概要	アンケート用紙を受付カウンターに設置			最多項目		満足度 評価 に満足度が高い		
度				結果	受付時に記入解が得られな		う案内したが、思うよう	に理	-		度が高い	
			利用 ふまた た		満足度評価項	目なし			-		! 」 と と は 低 い	
		施設	にお	ける収支	平成30	年度実績	平成29年度実績	Į	特記事	項(埠	自減理由等)	
	収	収入	(千円	3)		2,531		2,441				
	支状		(指定	管理料)		2,403		2,403	特になし			
	況		(利用	料金収入)		24		33	付になし			
		支出	(千円])		2,530		2,441				
	その	他特	記事	項		た自主事業のは実施されなか	- 余呉の民話語り部」は いった。	入館者	香の増加に	思う	ように反映さ	
		評	価項	目		主な評価	町の視点		配点		評価点	
	①設	置目的	りの達	重成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上			40	17	
	②効	率性0	り向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者)の増加					25	18	
年	③適	正な管	理運	営の取組	経理状況、管理	里運営費の実施	犬況、公共性·安全性等 <i>0</i>	の確保		35	29	
年度評	合計									100	64	
価	年度	年度評価及びコメント			年度評価 B	行き届いている	的に沿った管理運営かる。開館日を土・日・祝1 者は激減した。開館日	日に限	定し、冬季	▶も閉	鎖しているこ	

	施設	名称	ī.		東アジア交流ハウス雨森芳湯	州庵						
	施設	所管	:課		市民協働部歴史遺産課							
施設の概要	施設	大概要	Į		○設置目的 雨森芳洲を駅 化教養の 向上を図るこ	〇設置目的 雨森芳洲を顕彰し、住民の国際感覚の醸成、国際交流の推進及び文						
等					展示室、事務室、茶室、庭園、便所							
		管理			雨森自治会							
	指定	期間			平成30年4月1日~令和5年3	3月31日						
	管理実施状況	管理運営業務		業務	一郷土の歴史、文化等に二資料の展示及び住民へ三資料の調査研究及び啓四 その他館の目的を達成	終もう普及活動に関すること。 対するために必要な事業 い。)の維持管理に関する業務 する業務 用料金の徴収に関する業務	貫すること					
事	沈	自主	自主事業の実施状況		・なんじゃもんじゃコンサート・雨森巨木めぐり	開催						
事業					平成30年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等		曾減理由等)			
成果(平		利用	^{钊用状況}		3,844人	特になし						
成	 用	利用	者ア	ンケートの	D結果			評価	区分			
3	状			実施 概要	 10月24日から3月末まで実	最多項目		端足度 評価 ※ 日本 / 3本				
年度	況		結果 利用者の声を		館内の雰囲気、展示の内容	0		に満足度が高い 皮が高い				
$\overline{\mathcal{C}}$					人から満足を得た		普通					
				ふまえ、反映し た事項	丁寧な対応が来館者にも伝わっている		満足度は低い		度は低い			
		施設	にお	ける収支	平成30年度実績	平成29年度実績	特記事項(増減理由等)					
		収入	(千円	9)	4,554							
	支状		(指定	管理料)	3,847		特になし					
	況		(利用	料金収入)	685		। जाट कि					
		支出	(千円	9)	4,458							
	その	他特	記事	項	韓国からの大学生・高校生・ 高校生との交流の手伝いな。	日本で働く若者などへの説明 ども行った。]や、韓国の	の高村	交生と日本の			
		評	価項	目	主な評価	面の視点	配点		評価点			
	①設	置目的	内の道	産成の取組	施設の設置目的の達成、利	用者サービスの向上		40	30			
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等、収入(利用者	前の増加		25	19			
	③適	正な智	管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施を	犬況、公共性・安全性等の確保		35	30			
度評	合計	-						100	79			
価	年度	年度評価及びコメント			展示内容や丁	して目的に即した管理運営が 寧な対応など高評価を得てし ない独自の取り組みも行って	いる。国際	交流	こも力を入れ			

###		施設	名称	i		つづらお荘							
解状の年 国民宿舎つららお田剛設 延長雨精 1881.12㎡ 中成1年 体験で流路をソンの日間設 延長雨精 996.13㎡ 設置目的 型かな自然と文化を活かした観光事業の議員により、地域経済の活性化を目指すととに 1 活動拠点滞在設地という開設 延長雨精 996.13㎡ 設置目的 型かな自然と文化を活かした観光事業の議員により、地域経済の活性化を目指すととに 指定管理者名 有限会社カンボ 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から令和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から今和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から今和4年3月31日まで(5年間) 平成29年24月1日から今和4年3月31日まで(5年間) 平成29年2年3月1日まで(5年間) 1114日まで(5年間) 1114日ま		施設	所管	課		産業観光部観	光振興課						
指定期間	設の概	施設	と概要	Ī		昭和50年 国民宿舎つづらお荘開設 延床面積 1181.12㎡ 平成11年 体験交流施設ランタの館開設 延床面積 632.47㎡ 平成16年 活動拠点滞在施設レントラ開設 延床面積 996.13㎡ 設置目的 豊かな自然と文化を活かした観光事業の振興により、地域経済の活性化を目指すとともに、市							
# 事業との では、		指定	管理	者名		有限会社カンポ							
管理運営業務 管理運営業務 (2 観光・レクリエーシュン及び地場産品の振興に関すること。 (3 観光・ク他の地域情報の歴史に関すること。 (4) 観光施設の利用名等に便蓋を提供するため、飲食業、物品販売等の営業の用に供すると。 (5) その他設置の目的を達成するために必要な業務 (宿泊利用、休憩利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (居泊利用、休憩利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (居泊利用、休憩利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (居泊利用、休憩利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (居泊利用、休憩利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (居泊利用、水憩利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (居泊利用、水砂利用、売店、施設の利用促進、施設の維持管理に関する業務) (国土・アンケートの観察 (増減理由・		指定	期間			平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間)							
東京に高級の位産実人に、加震、地域との治療技術を持続した。 お花見遠路 1:3824		理実施	管理	運営	:業務	① 観光施設の ② 観光、レクリ ③ 観光その他 ④ 観光施設の と。 ⑤ その他設置	リエーション及びはの地域情報の扱い利用者等に便益	地場産品の振興に関すること。 是供に関すること。 益を提供するため、飲食業、物品 でるために必要な業務					
平成 7 利用者数 11,599人 (内宿泊者数 10,466人) 特別 4 日 4 日 4 日 4 日 4 日 4 日 4 日 4 日 4 日 4			自主	事業の	D実施状況	お花見遊覧船 ホタル観察 12 レイクカヤック	♪1,362人 竹の- 24人 カブトムシ ≀67人 竹生島ク	子掘り 2人 捕り85人	ランの実施				
利用者数 11,599人 (内宿泊者数 10,466人)						平成30年	年度実績	平成29年度実績	特記事	項(埠	曾減理由等)		
実施 概要 プラン利用者にアンケート(ご意見)を記入いただいた。 最多項目 満足度 評価項目 まな評価の視点 取出年中の上等の取組 平成29年度から指定管理者が変更 平成29年度の取組 を理正の方面を	業成		利用	1状況					も早く、また台風等によ キャンセルが相次ぎ利		風等により 目次ぎ利用者		
平成			利用	者ア	ンケートク	D結果			評価	区分			
様と						プラン利用者	最多項目						
(総合)満足:10,やや満足:19,普通:4,やや不満:3,不満:1	成	用											
(福泊されるお客様からは地元食材が美味しい、特にお米の味に感動して頂ける為、その都度、生産地(地元の棚田)生産者、作材と特徴を説明している。その他の食材等も同様に説明している。と、普通局辺では昼食が摂れる場所が少ない為事業提携により当社のお客様専用のパッケージを用意して販売している。ス、普通局辺では昼食が摂れる場所が少ない為事業提携により当社のお客様専用のパッケージを用意して販売している。ス、普通局辺では昼食が摂れる場所が少ない為事業と関により当社のお客様専用のパッケージを用意して販売している。「相定管理料」 3,000 2,778 日早く、また台風等により、(利用料金収入) 115,672 126,784 セインセルが相次ぎ利が表出(利用料金収入) 119,495 131,805 を中での他特記事項 平成29年度から指定管理者が変更 平成29年度から指定管理者が変更 平成29年度から指定管理者が変更 平成29年度から指定管理者が変更 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		沢況			結果			9 普通・4 やや不満・3 不満・1					
施設における収支 平成30年度実績 平成29年度実績 特記事項(増減理由領収入(千円) 121,652 132,323 春先から桜の開花が10 も早く、また台風等により下が 15,672 126,784 キャンセルが相次ぎ利が 2世(千円) 119,495 131,805 カード 25 日本の他特記事項 平成29年度から指定管理者が変更 コスター 131,805 中の世界の政治 131,805 中の一上等の政治 131,805 中の一共等の政治	度				ふまえ、反映し	感動して頂ける 柄と特徴を説明 る。当社非販売 については購入 を図っている。こ 為、事業提携に	為、その都度、生 している。その付 品で、お客様の 、できる所を紹介 又、菅浦周辺では	生産地(地元の棚田)生産者、作 也の食材等も同様に説明してい 要望による、お酒、お米、土産等 し、購入できる仕入先とも連携 は昼食が摂れる場所が少ない					
支状況			施設	にお	ける収支						曾減理由等)		
(指定管理料)			収入	(千円])		121,652	132,323	± # 4. >	+₩ Φ :	######		
大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪		支业		(指定	管理料)		3,000	2,778					
支出(千円)				(利用	料金収入)		115,672	126,784	キャンセ	レがネ	目次ぎ利用者		
評価項目 主な評価の視点 配点 評価が ①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 40 年度評価 桜の開花時期や台風等の季節、天候の外部要因により宿泊者数収入額が減少しているが、他サービスの充実等で収益を補われており、企業としての努力を評価したい。また、アンケートについても満足が過半数となっており、接客態度			支出	(千円	9)		119,495	131,805	致はかな 	り洛な	ο <i>Τ</i> こ。		
①設置目的の達成の取組 施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上 40 ②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 桜の開花時期や台風等の季節、天候の外部要因により宿泊者数収入額が減少しているが、他サービスの充実等で収益を補われており、企業としての努力を評価したい。また、アンケートについても満足が過半数となっており、接客態度		その	他特	記事	項	平成29年度か	いら指定管理者	が変更					
②効率性の向上等の取組 経費の節減等、収入(利用者)の増加 25 ③適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 合計 100 年度評価 桜の開花時期や台風等の季節、天候の外部要因により宿泊者数収入額が減少しているが、他サービスの充実等で収益を補われており、企業としての努力を評価したい。また、アンケートについても満足が過半数となっており、接客態度			評	価項	Image: Control of the control of the		主な評化	西の視点	配点		評価点		
(3)適正な管理運営の取組 経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保 35 100 100 年度評価		①設	置目的	りの達	成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上		40	24		
合計 100		②効	率性の	の向上	:等の取組	経費の節減等	、収入(利用者)の増加		25	21		
度評価 年度評価	年	③適	正な智	管理 運	営の取組	経理状況、管理	里運営費の実施:	状況、公共性・安全性等の確保		35	30		
本度評価 本度評価 桜の開花時期や台風等の季節、天候の外部要因により宿泊者数収入額が減少しているが、他サービスの充実等で収益を補われてもり、企業としての努力を評価したい。 また、アンケートについても満足が過半数となっており、接客態度	度	合計	-							100	75		
						年度評価	収入額が減り り、企業として また、アンケ	いしているが、他サービスの充 の努力を評価したい。 ・ートについても満足が過半数	実等で収	益を補	捕われてお		

	施設	名和	ī		奥びわ湖水	の駅						
+1-	施設	所管	課		産業観光部	7農業振興詩	#					
施設の概要等	施設	被要	Ē		水の駅直 水の駅加 水の駅栽	施設名(目的) 設置年 規模・構造 水の駅直売所 平成17年10月開設 鉄骨平屋 床面積466.00㎡ 水の駅加工所 平成10年12月開設 鉄骨平屋 床面積208.95㎡ 水の駅栽培ハウス 平成21年 9月開設 鉄骨平屋3棟 床面積(1棟)186.80㎡ 水の駅交流館 平成21年12月開設 木造2階建て 延床面積 172.35㎡						
	指定	管理	者名	ı	有限会社 西浅井総合サービス							
	指定	期間	1		平成29年4.	月1日~令和	口2年3	月31日				
	管理実施状				地域二 きのの②管理施設③管理施設④管理施設	の農林水産 と観光が融 他設立目的 は(附帯設備 との使用許可	物及たを達合と関いる。	ドその加工品の 地域の活性化 はするために必 。)の維持管理 する業務 用料金の徴収	里に関する業務	もに関する すること。		
	況	自主事業の実		D実施状況	①イベントの開催(年3回) ②自動販売機事業(6台) ③インターネット上での「奥びわ湖水の駅」の紹介 ④「奥びわ湖水の駅」PRリーフレットの配布							
事					平成3	80年度実績		平成29年	F度実績	特記事	項(增	曾減理由等)
業成果		利用	狀況			ッジ通過者数 0,143人	Ż	POSレジ 147,3		夏季の猛暑、天候不順 により集客が落込み、農 水産物への影響も大きか		
平	利	311	14-7	S. 6 1 0		0,1107		1 17,0		たことに。		ロ ハ
成	用状	个リ廾	1日ブ	ンケートの 実施	調査方法	アンケート	田糾に	 二記入投函		最多項目	評価	ムガ 満足度 評価
3	況			概要	実施期間	通年	一つ小人に	- 此人汉凶		0		こ満足度が高い
年度)	<i>))</i>			結果	県内外から	のリピーター	−が増	えてきている。			満足普通	度が高い
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	特になし							² 2度は低い
		施設	とにお	ける収支	平成3	80年度実績		平成29年	F度実績	特記事	項(增	曾減理由等)
	収支	収入	八千円			74	,972		77,425			
	状		(指定	管理料)			0		0			順により、来 も上も前年度
	況			料金収入)			,391		1,502	より大きく		込む結果と
		支出	(千円	9)		73	3,312		72,984	なった。		
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目		主	な評価	iの視点		配点		評価点
	①設	置目	的の遺	産成の取組	施設の設置	目的の達成	丈、利 月	月者サービス0)向上		40	27
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節洞	以等、収入 (和	利用者	の増加			25	19
年	③適	正なり	管理運	営の取組	経理状況、管	管理運営費の	実施状	∜況、公共性・安	全性等の確保		35	32
度評	合計	_									100	78
価	年度	評価	あひ	゚コメント	年度評価 地元の農林漁業の振興と高齢者等の生きがいづくりを促進する事業展開となっており、その役割は高く評価できる。当施設の設置目的に即した運営がなされており、地産地消や雇用面など地域経済の発展に大きく貢献している。また、生産者を対象に、農薬の取扱いにかかる講習会や相談会を定期的に開催するなど、品質の向上や特産品づくりにも力を入れている。今後は、新たな生産者の確保による商品の安定供給を期待する。							

	施設	名科	<u></u>		海道・あぢかる	まの宿関連施設	л Х					
	施設	所管	課		都市建設部都	3市計画課交通	 [対策室					
施設の概要等	施設	拨概要	<u> </u>		〇設 置 年 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	JR北陸本線近 の向上を図る 等への観光情 コミュニティハ 木造平屋 F ホール、待台	江塩津駅周辺における ことにより、地域住民と駅 報の提供を目的とする。 ウス 末面積130.19㎡(平成75 全室、管理事務室、郷土特 (無料) 駐輪場:65台(R利用 年10 勿産原	君との交 月開設) 展示室、便	流の	促進、観光客	
	指定	管理	建 者名	1	有限会社 西浅井総合サービス							
	指定期間				平成29年4月	1日~令和24	年3月31日(3年間)					
	管理実施状況	世 管理運営業務 記 記			一 駅利用者二 地域住民三 その他が②管理施設(「③管理施設の④管理施設の	者の利便の向」 民相互及び地域 施設の目的を選 附帯設備を含す)使用許可に関	或住民と駅利用者との交 を成するために必要な業績 い。)の維持管理に関する する業務 用料金の徴収に関する	流促 務 5業務	進に関す			
	<i>7</i> ,6	自主事業の実施状況		の実施状況	レンタサイクル	レンタサイクル貸出及び自動販売機による飲料水販売が行われた。						
					平成304	年度実績	平成29年度実績		特記事	項(埠	自減理由等)	
事業成果(エ	利	利用状況		2	乗車券発売件数 10,546件 乗車券発売手数料 乗車券発売手数料 585,368円 539,183円 増				しているが、 び売上が伸 収となった。 増えている	乗車券発券件数及び売上は減少 しているが、ICOCAチャージ件数 び売上が伸びており、全体として 収となった。1日あたり利用人数は 増えていることから、ICOCAへのり り替えが進んでいると思われる。		
平成	用	利用	者ア	ンケートの	D結果					評価	区分	
3	状況			実施	個別アンケー	ト未宝施(渾行	ダイヤに関する要望あり)	最多項目		局足度 評価	
0 年	///			概要					_		こ満足度が高い	
度				結果	_					満足	度が高い	
\sim			利用者のう						一 普通 - 港足度は			
		旃鴷	シーち	た ^{歩項} ける収支	亚战304	 年度実績	平成29年度実績				度は低い 強減理由等)	
	収		マリーの C(千P		〒/火303	+皮夫頓 4,427		613	可能争	快小车	3/19、生田寺/	
	支			 ≧管理料)		3,840	,	840	コミュニテ	<u>-</u> イハ'	ウス内での軽	
	状況					0,040	J	0	食販売を	やめ	たことにより	
	<i>)</i>),	女爿	(千円			4,284	5	422	減収とな	つにと	:思われる。	
	その		記事		特になし	4,204	<u> </u>	722				
		評	価項	i目		主な評価	西の視点		配点		評価点	
	①設	置目	的の遺	達成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上			40	28	
	②効	率性	の向上	上等の取組	経費の節減等、収入(利用者)の増加				25	20		
年度	③適	正なり	管理運	屋営の取組 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保				35	31		
度評	合計									100	79	
価	年度	評価	あ及び	「コメント	年度評価 JRの利用客が快適に施設を利用できるよう適切に施設の維持管理が 行われ、施設利用者数は前年度利用者数を維持しているが、利用者への個別アンケートが実施されていないなど運営面での課題もある。							

	旃ચ	2名称	Γ.		永佰駅コミュ -	ニティハウス関	連体 設					
		大 大 所 管				- ブイバンス係が 『市計画課交通						
施設の概要等		₂ 内 E			 ○設置年 平成12年 ○設置目的 JR湖西線永原駅周辺における交通の円滑化及び使用者の利便の向上を図ることにより、地域住民と駅利用者との交流の促進、観光客等への観光情報の提供を目的とする。 ○施設内容 コミュニティハウス 木造2階建て 床面積264.69㎡ (平成12年2月開設) ホール、待合室、管理事務室、多目的ギャラリー、便所、倉庫駐輪場:102台(無料) 							
	指定	管理	者名		有限会社 西浅井総合サービス							
	指定	期間	1		平成29年4月1日~令和2年3月31日(3年間)							
	管理実施状況	官理選呂耒務			ー 駅利用者 二 地域住施 三 その他施 ②管理施設の付 ③管理施設の付 ④管理施設の付	の利便の向上に 相互及び地域住 設の目的を達成 対帯設備を含む。 使用許可に関す	E民と駅利用者との交流(するために必要な業務。)の維持管理に関する業 る業務 料金の徴収に関する業務	足進に関 務		務		
		自主	事業0	D実施状況	レンタサイクル	レ貸出及び自動	加販売機による飲料水	販売が [.]	行われた。)		
					平成30	年度実績	平成29年度実統	責	特記事	項(增	自減理由等)	
事業成果(平	利	利用状況			乗車券発売枚数 7,606枚 乗車券発売手数料 乗車券発売手数料 収となった。、ICOC が進んでいる一方 用人数が減少傾向 因と思われる。					らり、全体として減 CAへの切り替え で1日あたり利		
成 3	用	利用	者ア	ンケートの						評価	区分	
0	状況			実施	個別アンケー	ト未実施(指定	管理者への個別要望	あり)	最多項目		萬足度 評価	
年				概要	画別プラグ 「不失池(祖足官廷古・の画別安皇の分)				-		に満足度が高い	
度)				結果	_						度が高い	
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	_					普通	<u>i</u> !度は低い	
		施訳	にお	ける収支	平成30	 年度実績	平成29年度実統	<u></u> 主	特記事		自減理由等)	
	収		(千P		, ,,,,,	4,237		4,263	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1.		
	支			<u>*/</u> [管理料)		3,654		3,654				
	状況		(利用	料金収入)		0		0	特になし			
		支出	(千円	3)		6,049		5,968				
	その	他特	記事	項	特になし							
		評	価項	目		主な評価	西の視点		配点		評価点	
	①設	置目	的の達	成の取組	施設の設置目	的の達成、利	用者サービスの向上			40	27	
	②効	率性(の向上	等の取組	経費の節減等	等、収入(利用者	香)の増加			25	17	
年	③適	正なり	管理運	営の取組	経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保						31	
度	合計									100	75	
評価	年度評価及びコメント				年度評価	ているが、施設 連しているもの 運営面では概れ	快適に施設を利用できる 利用者数は前年度から》 と考えられ、粘り強い取約 a適切に実施されている。 たり、人件費の指定管理 もある。	咸少傾向 且が必要 が、利用	可にある。地 をと思われる 日者への個別	地域人 る。 引アン	ロの減少と関ケートが実施	

	施設	と名称	7		北淡海・丸子船の館								
	施設	所管	課		市民協働部歴史遺産認	果							
施設の概要等	施設	と概要	Ī		○設置目的 郷土の 究を行する。○規模・構造 木造2階	〇設置目的 郷土の歴史、文化に関する展示、丸子船等の保存、収集及び調査研究を行い郷土文化の向上と教育、学術の発展に資することを目的とする。							
	指定	管理	者名	I	有限会社 西浅井総合サービス								
	指定	期間]		平成29年4月1日~令和2年3月31日								
	管理実施状況	管理	運営	常業務	一郷土の歴史、文化 二資料の展示及び代 三資料の調査研究が 四その他館の目的な ②管理施設(附帯設備 ③管理施設の使用許可	と等に 住民び達を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	用料金の徴収に関する業	に関すること と。 業務					
事	<i>7</i> 00	自主事業の		の実施状況	市内在住者所有の丸子	市内在住者所有の丸子船の模型を展示							
事業					平成30年度実績 平成29年度実績				特記事項(増減理由等)				
成果(平		利用	状況		1,809人 1,564人				体客0)入館があっ			
成 3	利 用	利用	者ア	ンケートの)結果				評価				
0	光 状 況			実施	通年アンケートを実施					場足度 評価			
年度				概要	佐部についての印色け	- 「 ↓ か	「良い」と「良い」が9割をと	- 0		^{に満足度が高い} と 度が高い			
之				結果	める	八久	. 及い」と、及い」から引をに	1					
				利用者の声を ふまえ、反映し た事項	丁寧な対応と説明を心 わっている	がけて	こいることが、来館者にも何	<u> </u>	普通満足	! !度は低い			
		施設	とにお	ける収支	平成30年度実績		平成29年度実績	特記事	項(增	曾減理由等)			
	収	収入	八千円	9)	3	3,245	3,1	81					
	支状		(指定	管理料)	2	2,787	2,7	87 特になし					
	況		(利用	料金収入)		447	3	80					
		支出	(千円	9)	3	3,315	3,2	27					
	その	他特	記事	項	丸子船の館には実物の)丸子	船が展示されており、圧倒	削的な迫力が	ある。				
			価項				面の視点 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	配点	į	評価点			
					施設の設置目的の達成				40	29			
					経費の節減等、収入(利用者)の増加				25	19			
年度	_		管理 運	営の取組	経理状況、管理運営費の	実施も	犬況、公共性・安全性等の確	保	35	29			
評	合計								100	77			
価	年度	評価	うなび	ニメント	往時の油 ▲ 替以外の	朗上交 D自主	して目的に即した管理運賃 通が偲ばれる丸子船の原 事業を行うなど、館として る。一方昨年度は団体客	見示に好評を の魅力をより	博して J高め	いるが、展示 るための取り			